

## 第21期 第13回福岡県内水面漁場管理委員会 次第

1 日 時 令和5年8月24日(木) 14:00～

2 場 所 福岡市博多区東公園7-7  
福岡県庁北棟4階 漁業調整委員会室

### 3 議 題

(1) 内水面における共同漁業権の免許について(諮問)

(2) 第五種共同漁業権遊漁規則の認可について(諮問)

(3) その他



資 料 1

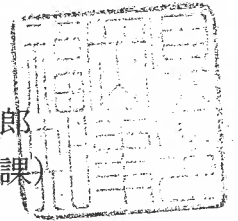
(21期13回内水面漁管委)  
(令和5年8月24日)

5 水 第 9 0 5 号

令和5年8月22日

福岡県内水面漁場管理委員会会長 殿

福岡県知事 服部 誠太郎  
(農林水産部水産局水産振興課)



内水面における共同漁業権の免許について（諮問）

このことについて、漁業法第70条の規定に基づき、下記のとおり諮問します。

記

令和5年5月29日付けで、福岡県内水面漁場計画を改正して公示したところ、別添一覧のとおり免許申請があったので、貴委員会の意見を求めます。



内水面 共同漁業権免許申請状況一覧表 (令和5年9月1日から令和15年8月31日まで)

番号	申請者 (共同申請者)	関係地区に住所を 有し、1年に30日以 上水産動植物を採 捕または養殖する 者の属する世帯数 (A)	関係地区に住所を 有する組合員であつ て1年に30日以上水 産動植物を採捕ま たは養殖する者の 属する世帯数	A × 2/3	総会開催月日 (令和5年)	総会日における 正組合員数	出席した正組合員数	可決・否決
内共第1号	矢部川漁業協同組合	245	245	164	6月24日	97	81	可決
内共第2号	筑後川漁業協同組合	267	267	178	6月28日	256	230	可決
	甘木漁業協同組合	41	41	28	6月4日	41	37	可決
	下筑後川漁業協同組合	139	139	93	6月4日	115	115	可決
	下筑後川漁業協同組合 大川市漁業協同組合 川口漁業協同組合 柳川漁業協同組合 浜武漁業協同組合 沖端漁業協同組合 佐賀県有明海漁業協同組合	139 102 33 40 163 99 325	139 102 33 40 163 99 325	93 68 22 27 109 66 217	6月4日 6月27日 6月23日 6月17日 6月17日 6月17日 6月26日	115 93 41 65 165 103 1,393	115 84 41 63 106 65 1,125	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決
内共第5号	八木山川漁業協同組合	33	33	22	6月24日	33	31	可決
内共第6号	京二川漁業協同組合	88	88	59	6月25日	88	76	可決
内共第7号	京二川漁業協同組合	88	88	59	6月25日	88	76	可決
内共第8号	岩岳川漁業協同組合	62	62	42	7月2日	62	59	可決
内共第9号	犬山漁業協同組合	27	27	18	6月27日	22	17	可決
内共第10号	下筑後川協同組合	139	139	93	6月4日	115	115	可決



第五種共同漁業権の増殖計画

番号	申請者 (共同申請者)	あゆ 種苗放流 (尾)	あゆ 種苗放流 (kg)	あゆ 受精卵 放流 (万粒)	あゆ 産卵床 造成	ふな 種苗放流 (kg)	ふな 種苗放流 (尾)	ふな 産卵床 造成	おいかわ 種苗放流 (尾)	おいかわ 種苗放流 (kg)	おいかわ 産卵床 造成	わかさぎ 受精卵放 流 (万粒)	うなぎ 種苗放流 (尾)	うなぎ 種苗放流 (kg)	やまゆ (あまご) 種苗放流 (尾)	うぐい 産卵床造 成	てながえび 種苗放流 (尾)	てながえび 種苗放流 (kg)	もくずがに 種苗放流 (尾)	もくずがに 種苗放流 (kg)	すっぽん 種苗放流 (尾)
内共第1号	矢部川漁業協同組合		470※ ※数値放流 含む		2カ所			2カ所		150	10カ所	300		150	15,000	8カ所		10		120	500
内共第2号	筑後川漁業協同組合	150,000		3,000		200					3カ所	500	3,000				5,000				300
	甘木漁業協同組合	20,000				30					2カ所	500	1,200		15,000		30,000				
内共第3号	下筑後川漁業協同組合						3,300		50,000				6,000								500
	下筑後川漁業協同組合																				
	大川市漁業協同組合																				
	柳川漁業協同組合						3,300						6,000				20,000		3,000		
内共第5号	沖端漁業協同組合																				
	佐賀県有明海漁業協同組合																				
内共第5号	八木山川漁業協同組合	10,000																			
内共第6号	京二川漁業協同組合	60,750				50					5カ所	3		60	15,000					180	250
内共第7号	京二川漁業協同組合	60,750				50					5カ所				15,000					180	250
内共第8号	岩岳川漁業協同組合	20,000									3カ所				1,000						
内共第9号	犬山漁業協同組合					100					1カ所	300									

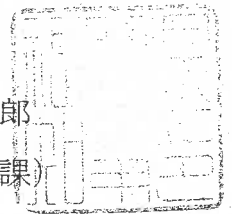


5 水 第 9 0 6 号

令和 5 年 8 月 2 2 日

福岡県内水面漁場管理委員会会長 殿

福岡県知事 服部 誠太郎  
(農林水産部水産局水産振興課)



第五種共同漁業権遊漁規則の認可について (諮問)

このことについて、下記のとおり認可申請がありましたので、漁業法第 170 条第 4 項の規定に基づき諮問します。

記

別添 16 件の遊漁規則



遊漁規則内容の審査結果(案)

免許 番号	申請者（共同申請者）	漁業法第170条第5項に関する審査	
		第1号	第2号
内共第1号	矢部川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第2号	筑後川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	甘木漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	下筑後川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	下筑後川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第3号	大川市漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	川口漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	柳川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	浜武漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	沖端漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	佐賀県有明海漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	八木山川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
	京二川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第5号	八木山川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第6号	京二川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第7号	京二川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第8号	岩岳川漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である
内共第9号	犬山漁業協同組合	不当な制限はない	遊漁料は妥当である

漁業法

第170条

内水面における第五種共同漁業の免許を受けた者は、当該漁場の区域においてその組合員（漁業協同組合連合会にあつては、その会員たる漁業協同組合の組合員）以外の者のする水産動植物の採捕（次項及び第五項において「遊漁」という。）について制限をしようとするときは、遊漁規則を定め、都道府県知事の認可を受けなければならない。

5 都道府県知事は、遊漁規則の内容が次の各号のいずれにも該当するときは、認可をしなければならない。

- 一 遊漁を不当に制限するものでないこと。
- 二 遊漁料の額が当該漁業権に係る水産動植物の増殖及び漁場の管理に要する費用の額に比して妥当なものであること。

矢部川漁業協同組合内共第1号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は矢部川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第1号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、わかさぎ、すっぽん、てながえび、もくずがに、うぐい、おいかわ、やまめ（えのは））の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(遊漁料の納付義務等)

第2条 第1条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があったときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第7条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第3条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内
吸込釣	1人3本以内
うなぎうけ	1人5個以内
かにえさうけ	1人3個以内

さで網	1人1統
投網	1人1統

2 あゆのごろびき（ひっかけ釣）はしてはならない。

(禁止期間)

第4条 次の表の左欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれ右欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	12月15日から翌年8月31日まで	
てながえび	5月1日から6月30日まで	
わかさぎ	4月1日から10月30日まで	
あゆ	1月1日から5月31日まで	福岡県漁業調整規則の規定による
こい、ふな	10月16日から10月31日まで	
おいかわ（はや）	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則の規定による
うぐい	2月1日から2月末日まで （但し、竿釣による場合を除く）	
すっぽん	5月1日から5月31日まで （但し、竿釣による場合を除く）	
やまめ（えのは）	3月1日から5月31日まで 1月1日から3月31日まで及び6月1日から7月31日まで 10月1日から12月31日まで	福岡県漁業調整規則の規定による
	1月1日から2月末日まで	福岡県内水面漁場管理委員会指示

2 網漁具の使用による水産動物の採捕を5月1日から5月31日までの期間禁止する。

ただし、こい、ふなを採捕する網目4cm以上の網漁具を使用する場合は、この限りでない。

(全長等の制限)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのもの

のを採捕してはならない。

魚種	全長等
こい	全長 20 cm 以下
ふな	全長 7 cm 以下
うなぎ	全長 25 cm 以下
やまめ(えのは)	全長 10 cm 以下
おいかわ	全長 5 cm 以下
うぐい	全長 10 cm 以下
わかさぎ	全長 3 cm 以下
すっぽん	体重 200 g 以下
もくずがに	甲長 4 cm 以下
てながえび	全長 3 cm 以下

(禁止区域)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表の左欄の区域において右欄の

期間中遊漁してはならない。

区域	期間	備考
みやま市瀬高町大字本郷 名鶴井堰ゲート上流 5m から同ゲート下流 45m まで	1月1日から 12月31 日まで	
みやま市瀬高町大字本郷 太田堰の上流 50m から下流 200m まで		
八女市星野村大字東山こうもり淵 本星野堰上流 94m 標柱より上流 50m 標柱まで	1月1日から 12月31 日まで	福岡県漁業調 整規則の規定 による
八女市星野村一の瀬 野添堰から上流 200m まで		
八女市上陽町大字北川内 寄口橋から上流 300m まで		
八女市黒木町大字大淵 砂原淵堰から上流本田橋まで		
八女市黒木町大字木屋 長瀬堰から上流原天満宮下まで		
八女市黒木町大字湯辺田		

釜屋橋上流 150m から惣川内堰下流 60m まで	
八女市立花町大字兼松 兼松橋から上流多々良橋まで	
みやま市瀬高町大字本郷字三本松 大和堰の上流 50m から下流旧国鉄佐賀線鉄 橋まで	2月1日か ら5月31日 まで
柳川市三橋町大字磯鳥字石林 三瀬用水取入口から下流同用水余水路口ま で	
みやま市瀬高町大字広瀬 広瀬堰の上流 10m から下流 200m まで	
八女市大字津江 花宗堰の上流 20m から下流 100m まで	
八女市大字矢原 白木川合流点から下流 300m 標柱まで	9月15日か ら10月31 日まで
みやま市瀬高町大字本郷 旧国鉄佐賀線鉄橋から松原堰まで	
筑後市大字北長田字西境瀬 松永川合流点(鯛光橋)から上流 280m まで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以  
下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次  
表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ、こい、ふな、おいかわ、 うなぎ、やまめ(えのは)、わか さぎ、うぐい、てながえび	投網、徒手	1年	7,000円
あゆ、こい、ふな、おいかわ、 うなぎ、やまめ(えのは)、わか さぎ、うぐい、てながえび	さで網、徒手	1年	5,000円
もくずがに、うなぎ	うなぎうけ	1年	5,000円

あゆ	かにえさうけ	
	手釣、竿釣	1日
		前売り 2,000円 現場売り 3,000円
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、 やまめ(えのは)、わかさぎ、う ぐい、てながえび	手釣、竿釣、徒手	1日
		500円

2 第2条第1項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内  
容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおり  
とする。

ア 漁業の内容	イ 規模		ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
あゆ、こい、ふな、お いかわ、うなぎ、わか さぎ、やまめ(えの は)、うぐい、てなが えび	ゴムボート (釣りに限る。)	1隻以内	1年間 3,000円

3 第7条第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所  
において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁  
の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付する  
ことができる。

組合事務所(福岡県八女市大字山内748番地)及び組合が指  
定する組合員、並びに釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場  
区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使  
用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たり  
の遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組  
合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければ  
ならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・  
高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に  
相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うな ぎ、おいかわ、もくずが に、てながえび、うぐい、 すっぱん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、お いかわ、もくずがに、て ながえび、うぐい、すっ ぱん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ(えのは)	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所におい  
て行うものとする。

内水面漁連(所在地 福岡市博多区東公園7番7号)及び福岡県  
の内水面関係組合が指定した釣具店等。

(遊漁承認証に関する事項)

第9条 組合は第2条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条  
第2項の承認を行ったときは様式(2)、(3)の遊漁承認証を  
交付するものとする。

内水面漁連は第8条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様  
式(4)の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

(遊漁に際して守るべき事項)

第10条 遊漁者は、遊漁するとき遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
(漁場監視員)

第11条 漁場監視員は、この規則励行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式(5)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。  
(違反者に対する措置)

第12条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。  
この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附則

この規則は認可の日から施行する。

様式(1)

## 遊漁承認申請書

矢部川漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

矢部川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けた  
いので、下記のとおり申請します。

記

1	期 間	年	月	日から	年	月	日
2	魚 種						
3	漁具、漁法						
4	区 域						



様式 (2)

遊漁承認証 (日釣り券)

表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		住所 氏名 (才)
遊漁者		
住所		
承認期間 年 月 日 魚 漁具 漁法 釣り (3本以内) 遊漁区域 遊漁料 発行者 矢部川漁業協同組合		

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するとき、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (4) 県内共通遊漁承認証

表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		住所 氏名 (才)
遊漁者		
住所		
承認期間 種 魚 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会		

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するとき、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (3)

遊漁承認証 (年券)

表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		住所 氏名 (才)
遊漁者		
住所		
承認期間 種 魚 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 矢部川漁業協同組合		

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するとき、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (5) 漁場監視員証

表

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		住所 氏名
住所		
氏名		
有効期間 発行者 矢部川漁業協同組合		

裏

注 意 事 項
1 2

筑後川漁業協同組合内共第2号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、もくずがに、てながえび、すっぱん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲（この組合が管理及び行使する区域）は次のとおりとする。

久留米市小森野堰魚道下端から、上流の筑後川本流（旧本流を含む。）、久留米市小森野千歳橋（水屋橋）から上流の新宝満川（旧本流）及び朝倉市、三井郡境から下流の小石原川、佐田川区域並びに朝倉市杷木林田堰から下流の赤谷川、うきは市吉井町長野橋から下流の隈の上川、大橋から下流の巨瀬川。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 第2条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式第(1)による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者をいう。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない

い。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内
ろうけ	1人5個以内
うけ	1人5個以内
うなぎかご（うけ）	1人5個以内
うなぎ筒	1人5個以内
投網	1人1統
にごりすくい	1人1統

2 次に掲げる漁具、漁法により水産動物を採捕してはならない。

空針（かけ針）釣（あゆかけを除く。）

(禁止期間)

第5条 次の表のア欄に掲げる水産動物は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
てながえび	7月1日から8月31日まで	
あゆ	1月1日から5月19日まで	福岡県漁業
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	調整規則
おいかわ（はや）	2月1日から2月末日まで （但し、竿釣による場合を除く）	
すっぱん	1月1日から3月31日まで及び6月1日から7月31日まで	

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
すっぱん	体重200g以下	
もくずがに	甲長4cm以下	

こい	全長 16 cm 以下	福岡県漁業調整規則
ふな	全長 3 cm 以下	
うなぎ	全長 21 cm 以下	
おいかわ	全長 3 cm 以下	

(禁止区域)

第7条 次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてエ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	エ 期間	備考
もくずがに、てながえび、あゆ、こい、ふな、おいかわ、すっぽん	久留米市北野町大字高島渡下 180 m 横堰から下流 150 m まで	1月1日から 12月31日まで	
あゆ	久留米市田主丸町片の瀬橋上流 500 m から下流 300 m まで	9月15日から 11月20日まで	
もくずがに、てながえび、あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん	朝倉市恵蘇宿山田堰下からうきは市吉井町橋田乞食江湖刻まで 三井郡大刀洗町大字三川床島堰下、鬼殺淵	1月1日から 12月31日まで	福岡県 漁業調整規則
	三井郡大刀洗町大字三川鳥飼旧渡場から八幡川原刻下まで 久留米市東橋原町久留米大橋の下流 20 m から下流 200 m まで	9月1日から 10月15日まで 11月1日から 5月10日まで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	竿釣(友釣、ひっかけ釣)、徒手	1日	2,000円

おいかわ	にぎりすくい、竿釣、徒手	1年	3,000円
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん、もくずがに、てながえび	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん、もくずがに、てながえび	投網、徒手	1年	7,000円
	うけ類、徒手	1年	3,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
船を使用する釣(釣用ゴムボートを含む)	1隻以内	1年間
		10,000円

3 第8条第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができ。

組合事務所(福岡県朝倉市古毛465)及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合には無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川（上流）	内共第2号
筑後川（下流）	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、 おいかわ、もくずがに、てな がえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいか わ、もくずがに、てながえび、 うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ（えのは）	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び福岡県の内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

床島井堰から下流50mまで（4月1日から5月31日まで）  
うきは市浮羽町大石井堰から下流200mまで（5月20日から8月31日まで）  
久留米市田主丸町片の瀬橋上流100mから下流100mまで（10月1日から11月30日まで）

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。  
（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。  
この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附則

この規則は認可の日から施行する。

様式 (1)

遊漁承認申請書

筑後川漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

筑後川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けた  
いで、下記のとおり申請します。

記

1 期 間 年 月 日から 年 月 日

2 魚 種

3 漁具、漁法

4 区域

久留米市小森野堰魚道下端から、福岡・大分県境までの筑後川本流（旧本流を含む。）、久留米市小森野千歳橋（水屋橋）から上流の新宝満川（旧本流）及び甘木市、三井郡境から下流の小石原川、佐田川区域並びに朝倉市杷木林田堰から下流の赤谷川、うきは市吉井町長野橋から下流の隈の上川、大橋から下流の巨瀬川。

様式 (2) 遊漁承認書正 (日釣り券)

表

裏

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所 _____
	氏名 _____ (才)
承認期間	年 月 日
魚種	釣り (3本以内)
漁具漁法	
遊漁区域	
遊漁料	
発行者	筑後川漁業協同組合

注 意 事 項

- 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
- 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
- 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (3) 遊漁承認書正 (年券)

表

裏

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所 _____
	氏名 _____ (才)
承認期間	
魚種	
漁具漁法	
遊漁区域	
遊漁料	
発行者	筑後川漁業協同組合

注 意 事 項

- 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
- 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
- 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式(4) 県内共通遊漁承認証

表 裏					
遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。 <table border="1"> <tr> <td>遊漁者</td> <td>住所</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>(才)</td> </tr> </table>	遊漁者	住所	氏名	(才)	注意事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
遊漁者	住所				
氏名	(才)				
承認期間 種 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会					

様式(5) 漁場監視証

表 裏			
漁場監視証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。 <table border="1"> <tr> <td>住所</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> </tr> </table>	住所	氏名	注意事項 1 2
住所			
氏名			
有効期間 発行者 筑後川漁業協同組合			

甘木漁業協同組合内共第2号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は甘木漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）うなぎ、もくずがに、わかざぎ、やまめ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

朝倉市と三井郡境から上流の小石原川、佐田川の区域（ダムを含む。）。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 第2条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項の遊漁料を同条第2項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限又は禁止)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内
かにうけ	1人5個以内
うけ	1人5個以内
うなぎかご（うけ）	1人15個以内

にぎりすくい	1人1統
投網	1人1統

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。

ア 水産動物	イ 漁具、漁法
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、もくずがに、わかざぎ	船（ゴムボートを含む）使用 江川ダム、寺内ダム内での網漁具
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、もくずがに	空針釣（ひっかけ釣）
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、もくずがに、わかざぎ	びん潰け（類似のものを含む）

(禁止期間)

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
あゆ	1月1日から5月19日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	
おいかわ（はや）	2月1日から2月末日まで （但し、竿釣による場合を除く）	福岡県漁業調整規則
やまめ（えのは）	10月1日から12月31日まで	
	1月1日から2月末日まで	福岡県内水面漁場管理委員会指示

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
わかざぎ	全長3cm以下	
もくずがに	甲長4cm以下	

やまめ (えのは)	全長 10 cm 以下
こい	全長 16 cm 以下
ふな	全長 3 cm 以下
うなぎ	全長 21 cm 以下
おいかわ	全長 3 cm 以下

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ(はや)、わかさぎ、もくずがに	小石原川 ・朝倉市江川ダム上流端(小石原川ダム下流管理橋から190m下流)から小石原川ダムサイト網場まで	1月1日から12月31日まで
	・朝倉市江川ダム下流管理橋から江川ダムサイト網場まで	
	・朝倉市女男石頭首工の上流100mから下流100mまで ・朝倉市甘木橋頭首工の上流100mから下流100mまで	
	佐田川 ・朝倉市寺内橋から寺内ダムサイト網場まで ・朝倉市口の原井堰から下流360mまで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下  
の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に  
掲げる額の2分の1に相当する額とする。

水産動物名	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ、やまめ	釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、もくず がに、おいかわ(は が)、うなぎ、わか ざぎ	釣、徒手 にぎりすくい、徒手 うけ類、徒手	1日 1年 1年	500円 3,000円 3,000円
あゆ、こい、ふな、 もくずがに、おいか わ(はが)、うなぎ、 わかざぎ	投網、徒手	1年	10,000円

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県朝倉市上秋月2754)及び漁協が指定する  
釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるとするすべての漁場  
区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により  
同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1  
年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業  
協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなけ  
ればならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合には無料、中学校・  
高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相  
当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
--------	---------	------	--------



あゆ、こい、ふな、うなぎ、 おいかわ、もくずがに、て ながえび、うぐい、すっぱ ん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おい かわ、もくずがに、てなが えび、うぐい、すっぱん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ(えのは)	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連(福岡市博多区東公園7番7号)及び福岡県の内水面関係組合が指定した釣具店等。

(遊漁承認証に関する事項)

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは様式(2)、(3)の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式(4)の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

(遊漁に際して守るべき事項)

第11条 遊漁者は、遊漁するとき遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

(漁場監視員)

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式(5)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

(違反者に対する措置)

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式 (1)

遊漁承認申請書

様式 (2)

遊漁承認証 (日釣り券)

表

裏

甘木漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

甘木漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けたい  
ので、下記のとおり申請します。

記

1 期間 年 月 日から 年 月 日

2 魚種

3 漁具、漁法

4 区域

朝倉市と三井郡境から上流の小石原川、佐田川の区域 (ダムを含  
む。)

遊漁承認証 No.	
下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間	年 月 日
魚種	釣り (3本以内)
漁具漁法	
遊漁区域	
遊漁料	
発行者	甘木漁業協同組合

注 意 事 項

- 1 遊漁者は遊漁するときは、こ  
の承認証を携帯しなければなら  
ない。
- 2 遊漁承認証は、他人に貸与し  
てはならない。
- 3 遊漁者は漁場監視員の要求が  
あったときは遊漁承認証を提示  
しなければならない。
- 4

様式 (3)

遊漁承認証 (年券)

表

裏

遊漁承認証 No.	
下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間	
魚種	
漁具漁法	
遊漁区域	
遊漁料	
発行者	甘木漁業協同組合

注 意 事 項

- 1 遊漁者は遊漁するときは、こ  
の承認証を携帯しなければなら  
ない。
- 2 遊漁承認証は、他人に貸与し  
てはならない。
- 3 遊漁者は漁場監視員の要求が  
あったときは遊漁承認証を提示  
しなければならない。
- 4

様式(4) 県内共通遊漁承認証

表

裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者 住所 _____ 氏名 _____ (才)	承認期間 _____ 魚種 _____ 漁具漁法 _____ 遊漁区域 _____ 遊漁料 _____ 発行者 _____ 福岡県内水面漁業協同組合連合会

注意事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
---

様式(5) 漁場監視証

表

裏

漁場監視証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。	
住所 _____ 氏名 _____ 有効期間 _____ 発行者 _____ 甘木漁業協同組合	

注意事項
------

下筑後川漁業協同組合内共第2号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は下筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、もくずがに、てながえび、すっぽん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

久留米市宮の陣橋から下流の筑後川本流（久留米市小森野地先の宝満川及び新宝満川を含む。）及び久留米市荒木町庄井手堰より下流の広川。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 第2条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限又は禁止)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ

右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内
投網	1人1統
たも網	1人1統径1m以内
四手網	1人1統（1箇所）
ろううけ	1人10個以内
うけ類	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して採捕してはならない。

名称	漁具、漁法
うなぎ	柴漬
こい、ふな	三重底刺網
	空針釣（ひっかけ釣）

(禁止期間)

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間としてはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
てながえび	7月1日から8月31日まで	
あゆ	1月1日から5月19日まで	福岡県漁業
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	調整規則の
おいかわ（はや）	2月1日から2月末日まで（但し、竿釣による場合を除く）	規定による
すっぽん	1月1日から3月31日まで及び、6月1日から7月31日まで	

(禁止区域)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
あゆ、こい、ふな、おいか	筑後川本流、久留米市篠山町篠山城跡の北	2月1日から5月	

わ(はや)、 うなぎ、もく ずがに、てな がえび、すっ ぽん	西端と新宝満川の本流の合流 点と小森野堰の三角点を結ぶ 線から下流 300m まで	4 月 30 日 まで
筑後川本流	佐賀県三基郡みやき町大字 浜田旧渡場と対岸坂口渡場を 結ぶ線から上流 300m まで	2 月 1 日か ら 4 月 30 日まで
筑後川本流	久留米市安武町武島 筑後大堰 の上流 300m から下流 300m まで	1 月 1 日か ら 12 月 31 日まで
広川	久留米市荒木町 鹿兒島本線鉄 橋から上流 200m まで	2 月 1 日か ら 4 月 30 日まで
久留米市三潆町大字高三潆八 ノ江用水取入口沈瀬から草場 東荒字まで	福岡県 漁業調 整規則	1 月 1 日か ら 12 月 31 日まで
広川	久留米市荒木町大字里土荒巻 堰下流 20m から下流 300m まで	1 月 1 日か ら 12 月 31 日まで

(全長等の制限)

第 6 条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる規定す  
る大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
もくずがに	甲長 4 cm 以下	
てながえび	体重 0.3 g 以下	
すっぽん	体重 200 g 以下	

(遊漁料の額および納付の方法)

第 8 条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学  
生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由  
者は、次表に掲げる額の 2 分の 1 に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
----	-------	----	-----

あゆ、こい、ふな、うなぎ、 すっぽん、もくずがに、て ながえび、おいかわ(はや)	手釣、竿釣、徒手	1 日	500 円
こい、ふな、うなぎ、すっ ぽん、もくずがに、てなが えび、おいかわ(はや)	投網、たも網、 四手網、うけ類、ろう うけ、さで網、徒手	1 年	7,000 円

2 第 3 条第 2 項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げ  
る内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄  
のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具・漁法		
あゆ、こい、ふな、う なぎ、すっぽん、もく ずがに、てながえび、 おいかわ(はや)	船を使用する釣 (ゴムボートを含 む)	1 隻以内	1 年間 7,000 円

3 第 8 条第 1 項および第 2 項の遊漁料の納付は、次に掲げる  
場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣に  
よる遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視  
員に納付することができる。

組合事務所（福岡県久留米市安武町武島 1750-1）及  
び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第 9 条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての  
漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、  
漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらか  
じめ同表エ欄の 1 年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁につ  
いて、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」  
という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者  
が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢  
体不自由者は、イ表に掲げる額の 2 分の 1 に相当する額と  
する。

ア表

漁場区域	漁業権番号
------	-------

矢部川	内共第1号
筑後川（上流）	内共第2号
筑後川（下流）	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
蔵川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、 おいかわ、もくずがに、 てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、 おいかわ、もくずがに、 てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ（えのは）	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び福岡県の内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者は、遊漁するとき遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、次に掲げる区域の川底をかくはんしてはならない。

久留米市篠山城跡の北西端と新宝満川の本流の合流点と小森野堰の三角点を結ぶ線から下流300mまで  
佐賀県三養基郡三根町大字浜田旧渡場と対岸坂口旧渡場を結ぶ線から上流300mまで

久留米市荒木町鹿児島本線鉄橋から上流200mまで  
5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。  
（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附則

この規則は認可の日から施行する。

様式（１） 遊漁承認申請書

様式（２） 遊漁承認証（釣り券）

下筑後川漁業協同組合長 殿

住所 氏名

下筑後川漁業協同組合遊漁規則第２条の規定により遊漁の承認を受けたので、下記のとおり申請します。

記

１ 期間 年 月 日から 年 月 日

２ 魚 種

３ 漁具、漁法

４ 区域

福岡県三潴郡城島町と同郡三潴町境標柱及び下田開平江川河口水門を結ぶ線から久留米市宮の陣橋までの筑後川本流（旧本流を含む。）及び新宝満川（旧本流）の区域及び久留米市荒木町庄井手堰より下流の広川。

表

裏

遊漁承認証 No. _____		注 意 事 項
下記のとおりに遊漁を承認します。		1 遊漁者は遊漁するとき、この承認証を携帯しなければならない。
遊漁者	住所 _____ 氏名 _____ (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	年 月 日	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種	種 法 釣り (3本以内)	4
遊漁区域	_____	
遊漁料	_____	
発行者	下筑後川漁業協同組合	

様式（３） 遊漁承認証（年券）

表

裏

遊漁承認証 No. _____		注 意 事 項
下記のとおりに遊漁を承認します。		1 遊漁者は遊漁するとき、この承認証を携帯しなければならない。
遊漁者	住所 _____ 氏名 _____ (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	年 月 日	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種	種 法 _____	4
遊漁区域	_____	
遊漁料	_____	
発行者	下筑後川漁業協同組合	

様式（４）県内共通遊漁承認証

表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注 意 事 項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。 4
遊漁者 _____ 住所 _____ 氏名 _____ (才)	承認期間 種 類 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

裏

様式（５）漁場監視員証

表

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		注 意 事 項 1 2
住所 _____ 氏名 _____	有効期間 _____ 発行者 下筑後川漁業協同組合	

裏



下筑後川漁業協同組合内共第3号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、下筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）  
が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域  
において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている  
水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の  
採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めるこ  
とを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

内共3号共同漁業権のうち福岡県久留米市城島町基点第11  
号及び第12号を結ぶ直線から基点第15号及び第16号を結  
ぶ直線の間の筑後川本流及び同支流並びに基点第17号及び  
第18号を結ぶ直線から上流の早津江川及び同支流の区域。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 前条で規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらか  
じめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、そ  
の他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しな  
ければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣に  
よる遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の  
場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しく  
は組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。  
以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認め  
られる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認  
をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項  
の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右  
欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内 吸込釣は川岸より25m以内
投網、たも網	1人1統 たも網の口径は1m以内
四手網	1人1統1箇所
うけ類	1人5個以内
ろうけ	1人10個以内
うなぎ釜	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁  
具、漁法で遊漁してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな	三重底刺網 空針釣り（ひっかけ釣り）
うなぎ	柴漬

(禁止期間)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中  
遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	7月1日から8月31日まで	
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業 調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する  
大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
もくずがに	甲長4cm以下	

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区  
域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てなが、えび、もくずがに、うなぎ	佐賀県佐賀市諸富町 蒲田津橋から橋津橋(堂がい橋)まで 久留米市城島町 江島渚水機入口からお仙荒子まで 久留米市城島町 番所水門から上流 400m まで 久留米市城島町大字大依 大津橋から下流 1,000m まで	11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで	福岡県 漁業調 整規則

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生

以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、

次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てなが、えび、もくずがに、うなぎ	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、てなが、えび、もくずがに、うなぎ	投網、たも網、さで網、四手網、うけ類、ろううけ、徒手	1年	7,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てなが、えび、もくずがに、うなぎ	船使用(ゴムボートを含む)	1隻以内	1年間 7,000円

3 第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所（福岡県久留米市安武町武島1750-1）

及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川（上流）	内共第2号
筑後川（下流）	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、す	手釣、竿釣	3本以内	4,000円

つぼん			
あゆ	手釣、竿釣	1 本	8,000 円
やまめ	手釣、竿釣	3 本以内	3,000 円
わかさぎ	手釣、竿釣	3 本以内	2,000 円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園 7 番 7 号）及び内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第 10 条 組合は第 3 条第 4 項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第 2 項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第 9 条第 1 項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。  
（遊漁に際して守るべき事項）

第 11 条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があった時は、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

5 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
（漁場監視員）

第 12 条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。  
（違反者に対する措置）

第 13 条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがあ

る。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式 ( 1 )

遊漁承認申請書

下筑後川漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

下筑後川漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 期間 年 月 日から 年 月 日
- 2 魚種
- 3 漁具、漁法
- 4 区域

様式 ( 2 ) 遊漁承認証 ( 日釣り券 ) 裏表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注意事項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	年 月 日	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種	釣り (3本以内)	4
漁具		
漁区域		
遊漁料		
発行者	下筑後川漁業協同組合	

様式 ( 3 ) 遊漁承認証 ( 年券 ) 裏表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注意事項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間		3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種		4
漁具		
漁区域		
遊漁料		
発行者	下筑後川漁業協同組合	

様式(4) 県内共通遊漁承認証

表裏

遊漁承認証 下記のとおりに遊漁を承認します。		No. _____
遊漁者	住所	
氏名	氏名	(才)
承認期間 種 釣 (3本以内) 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会		

注意事項

- 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
- 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
- 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

4

様式(5) 漁場監視員証

表裏

漁場監視員証 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		No. _____
住所		
氏名		
有効期間		
発行者 下筑後川漁業協同組合		

注意事項

- 1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。
- 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適當な措置を行うこと。

大川市漁業協同組合内共第3号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、大川市漁業協同組合（以下「組合」という。）  
が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域  
において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている  
水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の  
採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めるこ  
とを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

内共3号共同漁業権のうち福岡県久留米市城島町基点第11号  
及び第12号を結ぶ直線から基点第15号及び第16号を結  
ぶ直線の間の筑後川本流及び同支派流並びに基点第17号及び  
第18号を結ぶ直線から上流の早津江川及び同支派流の区域。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 前条で規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらか  
じめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、そ  
の他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しな  
ければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があったときは、手釣、竿釣に  
よる遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の  
場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは  
組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。  
以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認め  
られる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認  
をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項  
の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右  
欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内 吸込釣は川岸より25m以内
投網、たも網	1人1統 たも網の口径は1m以内
四手網	1人1統1箇所
うけ類	1人5個以内
ろううけ	1人10個以内
うなぎ笊	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁  
具、漁法で遊漁してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな	三重底刺網
	空針釣り（ひっかけ釣り）
うなぎ	柴漬

(禁止期間)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中  
遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	7月1日から8月31日まで	
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業 調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する  
大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
もくずがに	甲長4cm以下	

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区  
域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	佐賀県佐賀市諸富町	11月1日から 3月31日まで	
	福岡県蒲田津橋から橋津橋(堂がい橋)まで	11月1日から 3月31日まで	福岡県
	久留米市城島町	11月1日から 3月31日まで	漁業調
	江島灌漑水機入口からお仙荒子まで	11月1日から 3月31日まで	整規則
	久留米市城島町	11月1日から 3月31日まで	
	番所水門から上流 400m まで	11月1日から 3月31日まで	
	久留米市城島町大字大依	11月1日から 3月31日まで	
	大津橋から下流 1,000m まで	11月1日から 3月31日まで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生

以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、

次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	投網、たも網、さで網、四手網、うけ類、ろうけ、徒手	1年	7,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	船使用(ゴムボートを含む)	1隻以内	1年間 7,000円

3 第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県大川市大字小保1013-1)及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合には無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
蔵川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、す	手釣、竿釣	3本以内	4,000円

つぼん			
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があった時は、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

5 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがあ

る。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

## 附 則

この規則は認可の日から施行する。



様式 ( 1 )

遊漁承認申請書

大川市漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

大川市漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 期 間 年 月 日から 年 月 日
- 2 魚 種
- 3 漁具、漁法
- 4 区域

様式 ( 2 ) 遊漁承認書正 ( 日釣り券 )

表

裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注 意 事 項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	年 月 日	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種	釣り (3本以内)	4
漁具		
漁区域		
遊漁料		
発行者	大川市漁業協同組合	

様式 ( 3 ) 遊漁承認書正 ( 年券 )

表

裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注 意 事 項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間		3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種		4
漁具		
漁区域		
遊漁料		
発行者	大川市漁業協同組合	

様式(4) 県内共通遊漁承認証

表裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注意 事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは遊漁承認証を提示しなければならない。 4
遊漁者 住所 氏名 (オ)	承認期間 魚種 釣り (3本以内) 漁具 漁法 遊漁区域 料 遊漁者 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

様式(5) 漁場監視員証

表裏

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		注意 事項 1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適當な措置を行うこと。
住所 氏名	有効期間 発行者 大川市漁業協同組合	

川口漁業協同組合内共第3号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、川口漁業協同組合(以下「組合」という。)が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物(こい、ふな、てながえび、もぐずがに、うなぎ)の採捕(以下「遊漁」という。)についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

内共3号共同漁業権のうち福岡県久留米市城島町基点第11号及び第12号を結ぶ直線から基点第15号及び第16号を結ぶ直線の間の筑後川本流及び同支派流並びに基点第17号及び第18号を結ぶ直線から上流の早津江川及び同支派流の区域。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 前条で規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式(1)による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があったときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者(第1項の承認を受けた者と言う。以下同じ。)の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内 吸込釣は川岸より25m以内
投網、たも網	1人1統 たも網の口径は1m以内
四手網	1人1統1箇所
うけ類	1人5個以内
ろううけ	1人10個以内
うなぎ笊	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな	三重底刺網
	空針釣り(ひっかけ釣り)
うなぎ	柴漬

(禁止期間)

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	7月1日から8月31日まで	
もぐずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
もぐずがに	甲長4cm以下	

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	佐賀県佐賀市諸富町 蒲田津橋から橋津橋(堂がい橋)まで 久留米市城島町 江島渚水機入口からお仙荒子まで 久留米市城島町 番所水門から上流400mまで 久留米市城島町大字大依 大漕橋から下流1,000mまで	11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで	福岡県 漁業調 整規則

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	投網、たも網、さで網、四手網、うけ類、ろううけ、徒手	1年	7,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	船使用(ゴムボートを含む) 1隻以内	1年間 7,000円

3 第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県大川市大字新田1317-2・131

8) 及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるとするすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合には無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、す	手釣、竿釣	3本以内	4,000円

つぼん			
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があった時は、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

5 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがあ

る。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式 (1)

遊漁承認申請書

川口漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

川口漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けた  
いで、下記のとおり申請します

記

- 1 期間 年 月 日から 年 月 日
- 2 魚 種
- 3 漁具、漁法
- 4 区域

様式 (2) 遊漁承認証 (日釣り券) 裏  
表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注 意 事 項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	年 月 日	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
漁具漁法	釣り (3本以内)	4
遊漁区域		
遊漁料		
発行者	川口漁業協同組合	

様式 (3) 遊漁承認証 (年券) 裏  
表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注 意 事 項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間		3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚 種		4
漁具漁法		
遊漁区域		
遊漁料		
発行者	川口漁業協同組合	

様式(4) 県内共通遊漁承認証

表裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注意事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。 4
遊漁者 住所 氏名 (オ)	承認期間 漁具漁法 釣り (3本以内) 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

様式(5) 漁場監視員証

表裏

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。	注意事項 1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適當な措置を行うこと。
住所 氏名 有効期間 発行者 川口漁業協同組合	

柳川漁業協同組合内共第3号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、柳川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

内共3号共同漁業権のうち福岡県久留米市城島町基点第11号及び第12号を結ぶ直線から基点第15号及び第16号を結ぶ直線の間の筑後川本流及び同支派流並びに基点第17号及び第18号を結ぶ直線から上流の早津江川及び同支派流の区域。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 前条で規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があったときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内 吸込釣は川岸より25m以内
投網、たも網	1人1統 たも網の口径は1m以内
四手網	1人1統1箇所
うけ類	1人5個以内
ろううけ	1人10個以内
うなぎ釜	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな	三重底刺網
	空針釣り（ひっかけ釣り）
うなぎ	柴漬

(禁止期間)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	7月1日から8月31日まで	
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大ききものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
もくずがに	甲長4cm以下	

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。



ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	佐賀県佐賀市諸富町	11月1日から	
	蒲田津橋から橋津橋(堂がい橋)まで	3月31日まで	
	久留米市城島町	11月1日から	福岡県
	江島渚水機入口からお仙荒子まで	3月31日まで	漁業調
	久留米市城島町	11月1日から	整規則
	番所水門から上流400mまで	3月31日まで	
	久留米市城島町大字大依	11月1日から	
	大清橋から下流1,000mまで	3月31日まで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	投網、たも網、さで網、四手網、うけ類、ろううけ、徒手	1年	7,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	船使用(ゴムボートを含む)	1隻以内	1年間 7,000円

3 第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行われなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県柳川市吉富町219-1)及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、す	手釣、竿釣	3本以内	4,000円

つぼん			
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があった時は、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 釣りによる遊漁は、日役から日の出までの間は禁止する。

5 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがあ

る。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

遊漁承認申請書

様式 ( 2 ) 遊漁承認書 ( 日釣り券 ) 裏表

柳川漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

柳川漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けた  
いで、下記のとおり申請します。

記

- 1 期 間                      年                      月                      日から                      年                      月                      日
- 2 魚 種
- 3 漁具、漁法
- 4 区域

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注 意 事 項
遊漁者	住所 _____	1 遊漁者は遊漁するとき、こ の承認証を携帯しなければなら ない。
氏名 _____ (才)		2 遊漁承認証は、他人に貸与し てはならない。
承認期間 _____ 年    月    日		3 遊漁者は漁場監視員の要求 があつたときは遊漁承認証を提 示しなければならない。
魚種 _____ 釣り (3本以内)		4
漁具 _____		
漁区域 _____		
遊漁料 _____		
発行者 _____		
柳川漁業協同組合		

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注 意 事 項
遊漁者	住所 _____	1 遊漁者は遊漁するとき、こ の承認証を携帯しなければなら ない。
氏名 _____ (才)		2 遊漁承認証は、他人に貸与し てはならない。
承認期間 _____ 年    月    日		3 遊漁者は漁場監視員の要求 があつたときは遊漁承認証を提 示しなければならない。
魚種 _____		4
漁具 _____		
漁区域 _____		
遊漁料 _____		
発行者 _____		
柳川漁業協同組合		

様式 (4) 県内共通遊漁承認証

表裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおり遊漁を承認します。		注意事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。 4
遊漁者 住所 _____ 氏名 _____ (才)	承認期間 種 釣り (3 本以内) 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

様式 (5) 漁場監視員証

表裏

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		注意事項 1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適當な措置を行うこと。
住所 _____ 氏名 _____	有効期間 _____ 発行者 柳川漁業協同組合	

浜武漁業協同組合内共第3号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、浜武漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もぐずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

内共3号共同漁業権のうち福岡県久留米市城島町基点第11号及び第12号を結ぶ直線から基点第15号及び第16号を結ぶ直線の間の筑後川本流及び同支派流並びに基点第17号及び第18号を結ぶ直線から上流の早津江川及び同支派流の区域。（遊漁料の納付義務等）

第3条 前条で規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内 吸込釣は川岸より25m以内
投網、たも網	1人1統 たも網の口径は1m以内
四手網	1人1統1箇所
うけ類	1人5個以内
ろううけ	1人10個以内
うなぎ釜	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな	三重底刺網
	空針釣り（ひっかけ釣り）
うなぎ	柴漕

(禁止期間)

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	7月1日から8月31日まで	
もぐずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
もぐずがに	甲長4cm以下	

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てな	佐賀県佐賀市諸富町	11月1日から	
えび、もくずがに、うなぎ	蒲田津橋から橋津橋(堂がい橋)まで	3月31日まで	
	久留米市城島町	11月1日から	福岡県
	江島渚水機入口からお仙荒子まで	3月31日まで	漁業調
	久留米市城島町	11月1日から	整規則
	番所水門から上流400mまで	3月31日まで	
	久留米市城島町大字大依	11月1日から	
	大津橋から下流1,000mまで	3月31日まで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てな がえび、もくずがに、うなぎ	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、てな がえび、もくずがに、うなぎ	投網、たも網、さで網、四手網、うけ類、ろううけ、徒手	1年	7,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てな がえび、もくずがに、うなぎ	船使用(ゴムボートを含む)	1隻以内	1年間 7,000円

3 第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行われなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県柳川市南浜武623番地2)及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、す	手釣、竿釣	3本以内	4,000円

つばん			
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。  
（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があつた時は、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

5 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがあ

る。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式 (1)

遊漁承認申請書

浜武漁業協同組合 殿

住所  
氏名

神端漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けた  
いので、下記のとおり申請します。

記

- 1 期間 年 月 日から 年 月 日
- 2 魚種
- 3 漁具、漁法
- 4 区域

様式 (2) 遊漁承認証 (日釣り券)

表

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者	住所 _____
氏名 _____ (才)	
承認期間 年 月 日	
魚種 漁法 釣り (3本以内)	
漁具 漁区域 遊漁料	
発行者 浜武漁業協同組合	

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
4

様式 (3)

遊漁承認証 (年券)

表

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者	住所 _____
氏名 _____ (才)	
承認期間 年 月 日	
魚種 漁法	
漁具 漁区域 遊漁料	
発行者 浜武漁業協同組合	

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
4



様式(4) 県内共通遊漁承認証

表

裏

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注 意 事 項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。 4
遊漁者 住所 _____ 氏名 _____ (才)	承認期間 _____ 漁種 _____ 漁具漁法 _____ 遊漁区域 _____ 遊漁料 _____ 発行者 _____ 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

様式(5) 漁場監視員証

表

裏

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		注 意 事 項 1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適當な措置を行うこと。
住所 _____ 氏名 _____	有効期間 _____ 発行者 _____ 浜武漁業協同組合	

# 沖端漁業協同組合内共第3号 第五種共同漁業權遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、沖端漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業權に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業權の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。

内共3号共同漁業權のうち福岡県久留米市城島町基点第11号及び第12号を結ぶ直線から基点第15号及び第16号を結ぶ直線の間の筑後川本流及び同支流並びに基点第17号及び第18号を結ぶ直線から上流の早津江川及び同支流派の区域。

(遊漁料の納付義務等)

第3条 前条で規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があったときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第13条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第13条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第8条第1項又は第2項の遊漁料を同条第3項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第4条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内 吸込釣は川岸より25m以内
投網、たも網	1人1統 たも網の口径は1m以内
四手網	1人1統1箇所
うけ類	1人5個以内
ろううけ	1人10個以内
うなぎ釜	1人5個以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな	三重底刺網 空針釣り（ひっかけ釣り）
うなぎ	柴漬

(禁止期間)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種は、それぞれ右欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	7月1日から8月31日まで	
もくずがに	12月1日から翌年8月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	体重0.3g以下	
もくずがに	甲長4cm以下	

(禁止区域)

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表の「ア欄」の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	佐賀県佐賀市諸富町 蒲田津橋から橋津橋(堂がい橋)まで 久留米市城島町 江島渚水機入口からお仙荒子まで 久留米市城島町 番所水門から上流400mまで 久留米市城島町 大津橋から下流1,000mまで	11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで 11月1日から 3月31日まで	福岡県 漁業調 整規則

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	手釣、竿釣、徒手	1日	500円
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	投網、たも網、さで網、四手網、うけ網、ろうけ、徒手	1年	7,000円

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	船使用(ゴムボートを含む)	1隻以内	1年間 7,000円

3 第1項および第2項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行われなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができ。

組合事務所(福岡県柳川市矢留本町1・2番地)及び組合が指定した釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、す	手釣、竿釣	3本以内	4,000円

っぼん			
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第10条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第11条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があった時は、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

5. この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

（漁場監視員）

第12条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

（違反者に対する措置）

第13条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがあ

る。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

遊漁承認申請書

沖縄漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

沖縄漁業協同組合遊漁規則第3条の規定により遊漁の承認を受けた  
いで、下記のとおり申請します。

記

- 1 期間 年 月 日から 年 月 日
- 2 魚種
- 3 漁具、漁法
- 4 区域

様式 ( 2 ) 遊漁承認証 ( 日釣り券 ) 裏表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注意事項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	年 月 日	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種	種	4
漁具漁法	釣り (3本以内)	
遊漁区域		
遊漁料		
発行者	沖縄漁業協同組合	

様式 ( 3 ) 遊漁承認証 ( 年券 ) 裏表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注意事項
遊漁者	住所	1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
氏名	氏名 (才)	2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
承認期間	種	3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。
魚種	種	4
漁具漁法		
遊漁区域		
遊漁料		
発行者	沖縄漁業協同組合	

様式(4) 県内共通遊漁承認証 裏表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		注意事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。 4
遊漁者 住所 氏名 (才)	承認期間 種 釣り (3本以内) 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

様式(5) 漁場監視員証 裏表

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。	注意事項 1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適當な措置を行うこと。
住所 氏名	有効期間 発行者 沖縄漁業協同組合

佐賀県有明海漁業協同組合  
内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

(目 的)

第1条 この規則は、佐賀県有明海漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において、諸富町支所、早津江支所、大託間支所、南川副支所の組合員（以下、「支所の組合員」という。）以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（こい、ふな、てながえび、もぐずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(遊漁料の納付義務等)

第2条 この漁場区域内で釣り、投網、たも網、四ツ手網、ろう釜、まほう釜（網釜）、うなぎ釜、うなぎかき等の漁具、漁法によつて遊漁しようとする者は、あらかじめ第7条第1項または第2項の規定による遊漁対象水産動物、漁具、漁法別、遊漁料を納付しなければならない。

2 この漁場区域内で、前項に掲げる漁具、漁法によつて遊漁しようとする者は、あらかじめ遊漁対象水産動物、漁具、漁法、遊漁区域、遊漁期間等の内容を記載した遊漁承認申請書を提出して、組合の承認を受けなければならない。

3 組合は前項の申請があつた場合は、当該遊漁の承認により当該水産動物の採捕に著しい支障があると認めるときを除き、当該申請を承認するものとする。

4 第2項の承認を受けた者で第7条第3項の遊漁をする場合は、特別遊漁料を納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第3条 次の表のア欄に掲げる漁具、漁法による遊漁はそれぞれイ欄に掲げる規模の範囲でなければならない。

ア. 漁具・漁法	イ. 規 模
竿釣り・吸込釣り	1人 3本以内 川岸から25m以内
投網・たも網	1人 1統 たも網の口径1m以内
四ツ手網	1人 1統 1箇所
まほう釜（網釜）	1人 5個以内
ろう釜	1人 10個以内
うなぎ釜	1人 5個以内
うなぎかき	1人 1本

2 次の表のア欄に掲げる魚種は、イ欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。

ア. 魚 種	イ. 漁 具・漁 法
こい・ふな	三重底刺網 空針釣り（ひっかけ釣り）
うなぎ	柴漬

3 佐賀県水域では、船使用投網で遊漁してはならない。

(遊漁期間)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間内で行われなければならない。

ア. 魚 種	イ. 期 間
こい・ふな	7月1日から翌年5月31日まで
うなぎ	1月1日から12月31日まで
てながえび	9月1日から翌年6月30日まで
もぐずがに	9月1日から11月30日まで

(禁止区域)

第5条 次の表のア欄に掲げる区域においては、イ欄の期間中遊漁してはならない。

ア. 区 域	イ. 期 間
城原川（大堂川）	佐賀県佐賀市諸富町藩田津橋から橋津橋（堂かい橋）までの区域
	11月1日から翌年3月31日まで

(体長等の制限)

第6条 次の表のア欄に掲げる水産動物は、それぞれイ欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

ア. 魚 種	イ. 体長または体重等
こい	体長16cm以下
ふな	体長3cm以下
うなぎ	体長21cm以下
てながえび	体重0.3g以下
もくずがに	甲長4cm以下

(遊漁料の額および納付の方法)

第7条 第2条第1項に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁する場合で組合事務所(佐賀県佐賀市西与賀町大字厘外821番地4)および組合の当該支所(諸富町・早津江・大詫間・南川副)ならびに組合が指定した釣具店において納付するときの遊漁料は次のとおりとする。

ア. 魚 種	イ. 漁具・漁法	ウ. 期間	エ. 遊漁料
こい・ふな・てながえび・もくずがに・うなぎ	竿釣り	1日	500円
		1年	3,000円
こい・ふな・てながえび・もくずがに・うなぎ	投網 たも網 うけ類	1年	7,000円
		1年	3,000円

2 次表のア欄に掲げる者の遊漁料は、前項の規定にかかわらずイ欄のとおりとする。

ア. 対象者	イ. 遊漁料
小学生および肢体不自由者	無料
中学生および高校生	第1項に規定する額の1/2に相当する額

3 第2条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容でイ欄の規模により遊漁をする場合の特別遊漁料は、ウ欄

のとおりとする。

ア. 遊漁の内容		イ. 規模	ウ. 特別遊漁料
魚 種	漁具・漁法	1隻	1年間 7,000円
こい・ふな・てながえび・もくずがに・うなぎ	船使用(釣りゴムボートを含む)		

ただし、佐賀県水域では船使用の投網は承認しない。

4 前項の特別遊漁料を納付する場所は第1項に準ずるものとする。

(遊漁承認証に関する事項)

第8条 組合は第2条第1項の遊漁料の納付を受けたときまたは同条第2項の承認を行ったときは、別記様式(1)の遊漁承認証(以下「遊漁承認証」という。)を交付するものとする。

2 遊漁者は遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

3 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

4 遊漁者は、漁場監視員の要求があつたときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

(遊漁に際し守るべき事項)

第9条 遊漁者は相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

2 この漁場区域内に架設された橋梁からの遊漁を禁ずる。

3 釣りによる遊漁は日没からの出までの間禁ずる。

(漁場監視員)

第10条 漁場監視員は、この規則の施行に関して必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、別記様式(2)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。



(違反者に対する措置)

第11条 組合は、遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、または以後のその者の遊漁を拒絶することがある。この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

(附 則)

この規則は令和5年9月1日から適用する。

八木山川漁業協同組合内共第5号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は、八木山川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第5号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（あゆ、こい、）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(遊漁料の納付義務等)

第2条 第1条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第12条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けたる者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第12条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第7条第1項の遊漁料を同条第2項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第3条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規 模
手釣、竿釣	1人 3本以内

2 次に掲げる漁具、漁法により水産動物を採捕してはならない。

- (1) 船（ゴムボートを含む）を使用する遊漁。
- (2) 空針釣（ひっかけ釣）（あゆを除く）
- (3) 前田橋上・下流300メートルの間のあゆ空針釣

(禁止期間)

第4条 次の表の左欄に掲げる魚種は、それぞれ右欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚 種	イ 期 間	備 考
あ ゆ	1月1日から5月31日まで	福岡県漁業調整規則の規定による
こ い	6月1日から6月30日まで	

(全長等の制限)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる体長以下のものを採捕してはならない。

漁 種	全 長 等	備 考
こ い	体長 16cm以下	福岡県漁業調整規則

(禁止区域)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてエ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚 種	イ 区 域	エ 期 間
あゆ こい	福岡県宮若市宮田干石 くつわ堰から上流300mまで	1月1日から 12月31日まで
	福岡県宮若市三ヶ畑中畑 大淵から上流200mまで	
	福岡県宮若市宮田干石 大西堰から上流300mまで	3月1日から 7月31日まで
	福岡県宮若市三ヶ畑八木山川と 小谷川との合流地点から高藪川との 合流地点まで	

(遊漁料の額および納付の方法)

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当す

る額とする。

魚	種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ		釣、徒手	1日	800 円
こい		釣、徒手	1日	500 円

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

八木山川漁業協同組合事務所（福岡県宮若市宮田2423）及び漁協が指定する釣具店等。

（県内共通遊漁の承認に関する事項）

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ただし、遊漁者が小学生以下の場合には無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者はイ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川（上流）	内共第2号
筑後川（下流）	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩武川	内共第8号

イ表

花宗池	内共第9号
-----	-------

ア水産動物	イ漁具、漁法	ウ規模	エ年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずかに、てながえび、うぐい、すっぽん	竿釣	3本以内	10,000 円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずかに、てながえび、うぐい、すっぽん	竿釣	3本以内	4,000 円
あゆ	竿釣	1本	8,000 円
やまめ	竿釣	3本以内	3,000 円
わかさぎ	竿釣	3本以内	2,000 円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

福岡県内水面漁業協同組合連合会（福岡市博多区東公園7番7号）及び福岡県内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第9条 組合は第2条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行ったときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第10条 遊漁者は、が遊漁するとき遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

- 5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。
- 6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
(漁場監視員)

第11条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

- 2 漁場監視員は、様式(5)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることとを表示する腕章をつけるものとする。  
(違反者に対する措置)

第12条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

#### 附 則

この規則は認可の日から施行する。

#### 様式(1)

### 遊 漁 承 認 申 請 書

八木山川漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

八木山川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。

#### 記

- |   |       |   |   |     |   |   |   |
|---|-------|---|---|-----|---|---|---|
| 1 | 期 間   | 年 | 月 | 日から | 年 | 月 | 日 |
| 2 | 漁 種   |   |   |     |   |   |   |
| 3 | 漁具、漁法 |   |   |     |   |   |   |
| 4 | 区 域   |   |   |     |   |   |   |

様式 (2) 遊漁承認証 (日釣り券)

表

裏

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間 魚種 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 八木山川漁業協同組合	

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (4) 県内共通遊漁承認証

表

裏

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間 魚種 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (3) 遊漁承認証 (年券)

表

裏

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間 魚種 漁具 漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 八木山川漁業協同組合	

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (5) 漁場監視員証

表

裏

漁場監視員証 No. _____	
下記の者は当組合の監視員であることを証明する。	
住所	
氏名	
有効期間	
発行者 八木山川漁業協同組合	

注 意 事 項
1 監視員が漁場を監視するときは、この監視証を携帯しなければならない。 2 監視員は、違反漁業を発見したときは直ちに中止させ適当な措置を行うこと。

# 京二川漁業協同組合内共第6号 第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は京二川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第6号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ（はや）、やまめ、すっぽん、もくずがに、わかざぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(遊漁料の納付義務等)

第2条 第1条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があつたときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第12条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者を言う。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第12条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第7条第1項遊漁料を同条第2項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第3条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内
投網	1人1統
たも網	1人1統
うなぎうけ（かご及び筒）	1人5個以内
ろううけ	1人3個以内
かにえさうけ	1人5個以内
にぎりすくい	1人1統

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。

ア 水産動物	イ 漁具、漁法
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、もくずがに、わかざぎ	船（ゴムボートを含む）使用
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、もくずがに	空針釣（ひっかけ釣）
あゆ	投網

(禁止期間)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	5月1日から6月30日まで	
あゆ	1月1日から5月31日まで	福岡県漁業調整規則の規定による
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	
おいかわ（はや）	2月1日から2月末日まで （但し、竿釣による場合を除く）	
すっぽん	1月1日から3月31日まで及び 6月1日から7月31日まで	
やまめ	10月1日から12月31日まで	
	1月1日から2月末日まで	福岡県内水面漁場管理委員会指示

(全長等の制限)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
わかざぎ	全長3cm以下	
もくずがに	甲長4cm以下	
やまめ	全長10cm以下	
すっぽん	体重200g以下	
こい	全長16cm以下	福岡県漁業調整規則
ふな	全長3cm以下	
おいかわ	全長3cm以下	
うなぎ	全長21cm以下	

(禁止区域)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
------	------	------

あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、やまめ、すっぽん、もくずがに、わかさぎ	行橋市新地 荻田用水ダム 20m から上流 200m まで 行橋市寺畔 行橋井堰から上流 200m まで 京都郡みやこ町厚川柳瀬山鹿 樋ノ口井堰から上流 200m から下流 400m まで 田川郡赤村大字赤 合田井堰から下流合田橋まで 田川郡赤村大字赤 岩瀬井堰から上流 150m まで 田川郡赤村大字赤 十津川湯ノ口井堰から上流 500m まで 田川郡赤村大字赤 十津川畑見橋から上流全域 田川郡添田町大字津野 松平橋から上流全域	1 月 1 日から 12 月 31 日まで
---------------------------------------	---	--------------------------

(遊漁料の額および納付の方法)

第 7 条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の 2 分の 1 に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	釣、徒手	1 日	1,000 円
わかさぎ	釣、徒手	1 日	500 円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ(はや)、やまめ、すっぽん	釣、徒手 投網、徒手 にぎりすくい、徒手	1 日 1 年 1 年	500 円 7,000 円 5,000 円
うなぎ	うなぎうけ(かご、筒)	1 年	5,000 円
もくずがに	かにえさうけ、徒手	1 年	5,000 円

2 前項の遊漁料は、次に掲げる場所において納付しなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県行橋市大字流末 1 1 7 6、~ 1) および漁協が指定する釣具店

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第 8 条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の

規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の 1 年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下、「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の 2 分の 1 に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第 1 号
筑後川(上流)	内共第 2 号
筑後川(下流)	内共第 3 号
八木山川	内共第 5 号
今川	内共第 6 号
祓川	内共第 7 号
岩岳川	内共第 8 号
花宗池	内共第 9 号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3 本以内	10,000 円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3 本以内	4,000 円
あゆ	手釣、竿釣	1 本	8,000 円
やまめ	手釣、竿釣	3 本以内	3,000 円
わかさぎ	手釣、竿釣	3 本以内	2,000 円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連(福岡市博多区東公園 7 番 7 号)及び福岡県の内水面

関係組合が指定した釣具店等。

(遊漁承認証に関する事項)

第 9 条 組合は第 3 条第 4 項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第 2 項の承認を行ったときは、様式(2)、(3)の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第 9 条第 1 項の遊漁料の納付を受けたときは様式(4)の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

(遊漁に際して守るべき事項)

第10条 遊漁者は、遊漁するとき遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

(漁場監視員)

第11条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式(5)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。  
(違反者に対する措置)

第12条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式(1)

## 遊 漁 承 認 申 請 書

京二川漁業協同組合長 殿

住所  
氏名

京二川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたいので、  
下記のとおり申請します。

記

1 期 間                      年    月    日から    年    月    日

2 魚 種

3 漁具、漁法

4 区域



様式 (2) 遊漁承認証 (日釣り券)

表裏

No. _____	
遊漁承認証 下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間 魚種 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 京二川漁業協同組合	

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは遊漁承認証を提示しなければならない。
4

様式 (4) 遊漁承認証  
(県内共通遊漁証)

表

No. _____	
遊漁承認証 下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間 魚種 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは遊漁承認証を提示しなければならない。
4

様式 (3) 遊漁承認証 (年券)

表

No. _____	
遊漁承認証 下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所
氏名	(才)
承認期間 魚種 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 京二川漁業協同組合	

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは遊漁承認証を提示しなければならない。
4

様式 (5) 漁場監視員証

表

No. _____	
漁場監視員証 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。	
住所	
氏名	
有効期間	
発行者 京二川漁業協同組合	

注 意 事 項

# 京二川漁業協同組合内共第7号 第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は京二川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第7号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ（はや）、やまめ、もくずがに、すっぽん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(遊漁料の納付義務等)

第2条 第1条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に申請して、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による手釣、竿釣による遊漁の場合は口頭で、その他の場合には、様式（1）による遊漁承認申請書を提出しなければならない。

3 組合は第1項の規定による申請があったときは、手釣、竿釣による遊漁の場合には第12条に規定する場合を除き、その他の場合には当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者をいう。以下同じ）の行う水産動物に著しい支障があると認められる場合又は第12条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

4 第1項の承認を受けた者は、直ちに第7条第1項の遊漁料を同条第2項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第3条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内
投網	1人1統
たも網	1人1統
うなぎうけ（かご及び筒）	1人5個以内
ろううけ	1人3個以内
かにえさうけ	1人5個以内
にごりすくい	1人1統

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。

ア 水産動物	イ 漁具、漁法
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、もくずがに	船（ゴムボートを含む）使用
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、もくずがに	空針釣（ひっかけ釣）
あゆ	投網

(禁止期間)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	5月1日から6月30日まで	
あゆ	1月1日から5月31日まで	福岡県漁業調整規則の規定による
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	
おいかわ（はや）	2月1日から2月末日まで（但し、竿釣による場合を除く）	
すっぽん	1月1日から3月31日まで及び6月1日から7月31日まで	
やまめ	10月1日から12月31日まで	
	1月1日から2月末日まで	福岡県内水面漁場管理委員会指示

(全長等の制限)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に大ききもののを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
もくずがに	甲長4cm以下	
やまめ	全長10cm以下	
すっぽん	体重200g以下	
こい	全長16cm以下	福岡県漁業調整規則
ふな	全長3cm以下	
おいかわ	全長3cm以下	
うなぎ	全長21cm以下	

(禁止区域)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、もくずがに	行橋市中須橋から上流250mまでの区域 京都郡みやこ町犀川木井馬場 鍋淵橋から下流500mまでの区域 行橋市大字眞菰鶴堰上流500mから下流中須橋までの区域	1月1日から12月31日まで 1月1日から12月31日まで 1月1日から翌年5月31日まで

(遊漁料の額および納付の方法)

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	手釣、竿釣	1日	1,000円

こい、ふな、うなぎ、おいかわ(はや)、やまめ、すっぽん	手釣、竿釣 投網 にぎりすくい	1日 1年 1年	500円 7,000円 5,000円
うなぎ	うなぎうけ(かご及び筒)	1年	5,000円
もくずがに	かにえさうけ、徒手	1年	5,000円

2 前項の遊漁料は、次に掲げる場所において納付しなればならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所(福岡県行橋市大字流末1176-1)および漁協が指定する釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会(以下、「内水面漁連」という。)の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川(上流)	内共第2号
筑後川(下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号

花宗池 内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（福岡市博多区東公園7番7号）及び福岡県の内水面関係組合が指定した釣具店等。

（遊漁承認証に関する事項）

第9条 組合は第3条第4項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第2項の承認を行つたときは、様式（2）、（3）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第9条第1項の遊漁料の納付を受けたときは様式（4）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

（遊漁に際して守るべき事項）

第10条 遊漁者は、遊漁するとき遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑

となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。

（漁場監視員）

第11条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式（5）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。

（違反者に対する措置）

第12条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。

この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式 ( 1 )

遊 漁 承 認 申 請 書

様式 ( 2 ) 遊 漁 承 認 証 ( 日 釣 り 券 )

京二川漁業協同組合 殿

住所  
氏名

京二川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたので、下記のとおり申請します。

記

1 期 間 年 月 日 から 年 月 日

2 魚 種

3 漁具、漁法

4 区域

表

遊 漁 承 認 証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊 漁 者	住所 _____
	氏名 _____ (才)
承認期間 _____	
承認魚種	承認漁法 _____
承認漁具	承認区域 _____
承認漁料	承認者 _____
京二川漁業協同組合 発	

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するとき は、この承認証を携帯しな ければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸 与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の 要求があつたときは遊漁 承認証を提示しなければ ならない。
4

表

遊 漁 承 認 証 No. _____	
下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊 漁 者	住所 _____
	氏名 _____ (才)
承認期間 _____	
承認魚種	承認漁法 _____
承認漁具	承認区域 _____
承認漁料	承認者 _____
京二川漁業協同組合 発	

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するとき は、この承認証を携帯しな ければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸 与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の 要求があつたときは遊漁 承認証を提示しなければ ならない。
4

様式(4) 遊漁承認証 (県内共通遊漁証) 裏表

遊漁承認証 No. _____ 下記のとおりに遊漁を承認します。		住所 _____ 氏名 _____ (才)
承認期間 魚種 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会		

- 注意事項
- 1 遊漁者は遊漁するときには、この承認証を携帯しなければならない。
  - 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
  - 3 遊漁者は、漁場監視員の要求承認証を提示しなければならない。
  - 4

様式(5) 漁場監視員証 裏表

漁場監視員証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。		住所 _____ 氏名 _____
有効期間 _____		
発行者 京二川漁業協同組合		

- 注意事項

岩岳川漁業協同組合内共第8号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は岩岳川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第8号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、あゆ、おいかわ（はや）、あまご（えのは））の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

(遊漁料の納付義務等)

第2条 第1条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、あらかじめ組合に口頭で申請し、その承認を受けなければならない。

2 組合は第1項の規定による申請があったときは、当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者をいう。以下同じ。）の行う水産動物の採捕に著しい支障があると認められる場合又は第12条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

3 第1項の承認を受けた者は、直ちに第7条第1項の遊漁料を同条第2項の方法により組合に納付しなければならない。

(漁具、漁法の制限)

第3条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
竿釣	1人3本以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して採捕してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、あゆ	空針釣（ひっかけ釣）
	投網

(禁止期間)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
こい	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則
あゆ	1月1日から5月31日まで	
おいかわ（はや）	2月1日から2月末日まで （但し、竿釣による場合を除く）	
あまご（えのは）	10月1日から12月31日まで	
	1月1日から2月末日まで	福岡県内水面漁場管理委員会指示

(全長等の制限)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
あまご（えのは）	全長10cm以下	
こい	全長16cm以下	福岡県漁業調整規則
おいかわ	全長3cm以下	

(禁止区域)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてエ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
あゆ、こい、おいかわ、あまご（えのは）	福岡県豊前市岩屋 岩屋呑堰から上流500mまでの区域 福岡県豊前市香川 二股堰から上流300mまでの区域 福岡県豊前市岩屋 大河内天和堰から上流岩屋橋までの区域 福岡県豊前市岩屋 向井堰から上流全域 福岡県築上郡吉富町 延命堰から上流500mまでの区域	1月1日から12月31日まで

(遊漁料の額および納付の方法)

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次

表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、あゆ、あまご、 おいかわ (はや)	手釣、竿釣、徒手	1日	500円

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。

組合事務所 (福岡県豊前市大字中村547-1) 及び組合が指定する釣具店等。

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表ウ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会 (以下、「内水面漁連」という。) の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川 (上流)	内共第2号
筑後川 (下流)	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祓川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、 うなぎ、おいかわ、 もくずがに、てなが えび、うぐい、すっ	手釣、竿釣	3本以内	1,000円

ぼん			
こい、ふな、うなぎ、 おいかわ、もくず がに、てながえび、 うぐい、すっぼん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連 (所在地 福岡市博多区東公園7番7号) 及び福岡県の内水面関係組合が指定した釣具店。

(遊漁承認証に関する事項)

第9条 組合は第2条第3項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第1項の承認を行ったときは、様式(1)の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第8条第1項の遊漁の承認を行ったときは様式(2)の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。  
(遊漁に際して守るべき事項)

第10条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。  
(漁場監視員)

第11条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式(3)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場



監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。  
(違反者に対する措置)

第12条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することがある。  
この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

附 則

この規則は認可の日から施行する。

様式 (1) 遊漁承認証

表

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所 _____
氏名 _____ (才)	
承認期間 _____	
魚種 _____	釣 (3本以内)、徒手
漁具 _____	
漁区域 _____	
遊漁料 _____	
発行者 岩岳川漁業協同組合	

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (2) 県内共通遊漁承認証

表

遊漁承認証 No. _____	
下記のとおり遊漁を承認します。	
遊漁者	住所 _____
氏名 _____ (才)	
承認期間 _____	
魚種 _____	釣 (3本以内)、徒手
漁具 _____	
漁区域 _____	
遊漁料 _____	
発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会	

裏

注 意 事 項
1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければならない。
2 遊漁承認証は、他人に貸与してはならない。
3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければならない。

様式 (3) 漁 場 監 視 員 証

表

裏

漁 場 監 視 員 証 No. _____ 下記の者は当組合の監視員である ことを証明する。	
住所	
氏名	
有効期間	
発行者	岩 岳 川 漁 業 協 同 組 合

注 意 事 項
1 本証は他人に貸与又は譲渡してはならない 2 本証は内水面漁場監視の際には必ず携帯し、遊漁者の請求があったときはいつでも提示しなければならない 3 本証を紛失したときは直ちに発行者に届け出なければならない 4 監視員を辞任したとき、又は有効期間の切れたときは直ちに発行者に返付しなければならない

犬山漁業協同組合内共第9号  
第五種共同漁業権遊漁規則

(目的)

第1条 この規則は犬山漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第9号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（こい、ふな、おいかわ（はや）、わかさぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

（遊漁料の納付義務等）

第2条 第1条に規定する漁場区域内で遊漁しようとする者は、組合に申請し、その承認を受けなければならない。

2 組合は第1項の規定による申請があつたときは、当該遊漁の承認により当該水産動物の保護培養若しくは組合員若しくは他の遊漁者（第1項の承認を受けた者をいう。以下同じ。）の行う水産動物に著しい支障があると認められる場合又は第12条に規定する場合を除き、第1項の承認をするものとする。

3 第1項の承認を受けた者は、直ちに第7条第1項の遊漁料を同条第2項の方法により組合に納付しなければならない。

（漁具、漁法の制限）

第3条 次の表の左欄に掲げる漁具、漁法による遊漁は、それぞれ右欄に掲げる規模の範囲内でなければならない。

漁具、漁法	規模
手釣、竿釣	1人3本以内

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して採捕してはならない。

魚種	漁具、漁法
こい、ふな、わかさぎ、おいかわ（はや）	船（ゴムボートを含む） 空針釣（ひっかけ釣）

（禁止期間）

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
------	------	----

わかさぎ	4月1日から10月31日まで	
こい、ふな	6月1日から6月30日まで	福岡県漁業調整規則

（禁止区域）

第5条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
こい、ふな、おいかわ（はや）、わかさぎ	福岡県八女市黒木町 順礼堰から下流150mまでの区域	1月1日から12月31日まで

（全長等の制限）

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
わかさぎ	全長3cm以下	
こい	全長16cm以下	福岡県漁業調整規則
ふな	全長3cm以下	
おいかわ（はや）	全長3cm以下	

（遊漁料の額および納付の方法）

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、わかさぎ、おいかわ（はや）	手釣、竿釣	1日	500円

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。ただし、遊漁する場所において漁場監視員に納付することができる。

組合事務所（福岡県八女市黒木町本分4502-6）及び組合が指定する釣具店等。

（県内共通遊漁の承認に関する事項）

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使

用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合には無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表

漁場区域	漁業権番号
矢部川	内共第1号
筑後川（上流）	内共第2号
筑後川（下流）	内共第3号
八木山川	内共第5号
今川	内共第6号
祇川	内共第7号
岩岳川	内共第8号
花宗池	内共第9号

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
あゆ	手釣、竿釣	1本	8,000円
やまめ	手釣、竿釣	3本以内	3,000円
わかさぎ	手釣、竿釣	3本以内	2,000円

2. 前項の遊漁料の納付及び遊漁承認証の交付は、次の場所において行うものとする。

内水面漁連（所在地 福岡市博多区東公園7番7号）及び福岡

県の内水面関係組合が指定した釣具店。

（遊漁承認証に関する事項）

第9条 組合は第2条第3項の遊漁料の納付を受けたとき、又は、同条第1項の承認を行ったときは、様式（1）の遊漁承認証を交付するものとする。

内水面漁連は第8条第2項の遊漁料の納付を受けたときは様式（2）の遊漁承認証を交付するものとする。

2 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。（遊漁に際して守るべき事項）

第10条 遊漁者が遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければならない。

2 遊漁者は漁場監視員の要求があったときは、遊漁承認証を提示しなければならない。

3 遊漁者は、相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる行為をしてはならない。

4 遊漁者は、組合が指定した産卵場の川底をかくはんしてはならない。

5 釣りによる遊漁は、日没から日の出までの間は禁止する。

6 この漁場区域に架設された橋梁上からの遊漁を禁止する。（漁場監視員）

第11条 漁場監視員は、この規則施行に関し、必要な指示を行うことがある。

2 漁場監視員は、様式（3）の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。（違反者に対する措置）

第12条 組合は遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後その者の遊漁を拒絶することができる。この場合遊漁者がすでに納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。

## 附則

この規則は認可の日から施行する。

様式 (1) 遊漁承認証 (日釣り券)

表

裏

遊漁承認証 No. <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者 住所 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 氏名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> (才)	承認期間 年 月 日 魚種 漁具漁法 釣り (3本以内) 遊漁区域 遊漁料 発行者 犬山漁業協同組合

注意 事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければなりません。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはなりません。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければなりません。
---

様式 (3) 漁場監視員証

表

裏

漁場監視員証 No. <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 下記の者は当組合の監視員であることを証明する。 住所 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 氏名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 有効期間 発行者 犬山漁業協同組合
--

注意 事項 1 2 3
----------------------

様式 (2) 県内共通遊漁承認証

表

裏

遊漁承認証 No. <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 下記のとおりに遊漁を承認します。	
遊漁者 住所 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 氏名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> (才)	承認期間 年 月 日 魚種 漁具漁法 遊漁区域 遊漁料 発行者 福岡県内水面漁業協同組合連合会

注意 事項 1 遊漁者は遊漁するときは、この承認証を携帯しなければなりません。 2 遊漁承認証は、他人に貸与してはなりません。 3 遊漁者は漁場監視員の要求があつたときは遊漁承認証を提示しなければなりません。
---



矢部川漁業協同組合内共第 1 号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第 1 条 この規則は矢部川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第 1 号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、わかさぎ、すっぽん、てながえび、もくずがに、うぐい、おいかわ、やまめ（えのは）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第 2 条 （略）  
第 3 条 （略）  
2 あゆのゴロビキはしてはならない。

第 4 条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚 種	イ 期 間	備考
もくずがに	(略)	
てながえび	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則の規定による
(略)		

旧

第 1 条 この規則は矢部川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第 1 号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となつてゐる水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、わかさぎ、すっぽん、えび、かに、うぐい、おいかわ、やまめ（えのは）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第 2 条 （略）  
第 3 条 （略）  
2 （新設）

第 4 条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚 種	イ 期 間	備考
かに	(略)	
えび	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則
(略)		

	(略)	福岡県内 水面漁場 委員会指 示
--	-----	---------------------------

2 (略)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等
(略)	(略)
もくずがに	(略)
てながえび	(略)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表の左欄の区域において右欄の期間中遊漁してはならない。

区域	期間	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則の規定による

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
----	-------	----	-----

		の規定による
	(略)	委員会指示

2 (略)

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等
(略)	(略)
かに	(略)
えび	(略)

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表の左欄の区域において右欄の期間中遊漁してはならない。

区域	期間	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則の規定による

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
----	-------	----	-----



あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ(えのは)、わかさぎ、うぐい、てながえび	(略)	(略)	(略)
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ(えのは)、わかさぎ、うぐい、てながえび	(略)	(略)	(略)
もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ(えのは)、わかさぎ、うぐい、てながえび	(略)	(略)	(略)

2 第2条第1項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模		ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法			
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、わかさぎ、やまめ(えのは)、うぐい、てながえび	(略)	(略)	(略)	(略)

3 (略)

あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ(えのは)、わかさぎ、うぐい、えび	(略)	(略)	(略)
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ(えのは)、わかさぎ、うぐい、えび	(略)	(略)	(略)
かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ(えのは)、わかさぎ、うぐい、えび	(略)	(略)	(略)

2 第2条第1項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模		ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法			
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、わかさぎ、やまめ(えのは)、うぐい、えび	(略)	(略)	(略)	(略)

3 (略)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、 漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、 漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>か</u> に、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>か</u> に、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

筑後川漁業協同組合内共第2号第五種共同漁業権遊漁規則

新	旧																		
<p>第1条 この規則は筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、<u>もくずがに</u>、<u>てながえび</u>、すっぱん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>第2条 この規則の適用範囲（この組合が管理及び行使する区域）は次のとおりとする。</p> <p>久留米市小森野堰魚道下端から、上流の筑後川本流（旧本流を含む。）、久留米市小森野千歳橋（水屋橋）から上流の新宝満川（旧本流）及び朝倉市、三井郡境から下流の小石原川、佐田川区域並びに朝倉市杷木林田堰から下流の赤谷川、うきは市吉井町長野橋から下流の隈の上川、大橋から下流の巨瀬川。</p> <p>第3条～第4条 （略）</p> <p>第5条 次の表のア欄に掲げる水産動物は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。</p> <table><tr><th>ア 魚種</th><th>イ 期間</th><th>備考</th></tr><tr><td><u>もくずがに</u></td><td>(略)</td><td></td></tr><tr><td><u>てながえび</u></td><td>(略)</td><td></td></tr></table>	ア 魚種	イ 期間	備考	<u>もくずがに</u>	(略)		<u>てながえび</u>	(略)		<p>第1条 この規則は筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、<u>かに</u>、<u>えび</u>、すっぱん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>第2条 この規則の適用範囲（この組合が管理及び行使する区域）は次のとおりとする。</p> <p>久留米市小森野堰魚道下端から、上流の筑後川本流（旧本流を含む。）、久留米市小森野千歳橋（水屋橋）から上流の新宝満川（旧本流）及び朝倉市、三井郡境から下流の小石原川、佐田川区域。</p> <p>第3条～第4条 （略）</p> <p>第5条 次の表のア欄に掲げる水産動物は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。</p> <table><tr><th>ア 魚種</th><th>イ 期間</th><th>備考</th></tr><tr><td><u>かに</u></td><td>(略)</td><td></td></tr><tr><td><u>えび</u></td><td>(略)</td><td></td></tr></table>	ア 魚種	イ 期間	備考	<u>かに</u>	(略)		<u>えび</u>	(略)	
ア 魚種	イ 期間	備考																	
<u>もくずがに</u>	(略)																		
<u>てながえび</u>	(略)																		
ア 魚種	イ 期間	備考																	
<u>かに</u>	(略)																		
<u>えび</u>	(略)																		

(略)		(略)		福岡県内水面漁業調整規則	
第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。					
魚種		全長等		備考	
(略)		(略)		(略)	
(略)		(略)		内水面漁業調整規則	
第7条 次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてエ欄の期間中遊漁してはならない。					
ア 魚種		イ 区域		エ 期間	
かに、えび、あゆ、こ		(略)		(略)	
い、ふな、おいかわ、すっぽん					
(略)		(略)		(略)	
かに、えび、あゆ、こ		(略)		(略)	
い、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん		(略)		(略)	
				福岡県内水面漁業調整規則	
第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。					
魚種		漁具、漁法		遊漁料	
(略)		(略)		(略)	

(略)		(略)		福岡県漁業調整規則	
第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。					
魚種		全長等		備考	
(略)		(略)		(略)	
(略)		(略)		福岡県漁業調整規則	
第7条 次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてエ欄の期間中遊漁してはならない。					
ア 魚種		イ 区域		エ 期間	
もくずがに、てながえび、あゆ、こい、ふな、おいかわ、すっぽん		(略)		(略)	
(略)		(略)		(略)	
もくずがに、てながえび、あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん		(略)		(略)	
				福岡県漁業調整規則	
第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。					
魚種		漁具、漁法		遊漁料	
(略)		(略)		(略)	

こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん、もくずがに、てながえび	(略)	(略)	(略)
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん、もくずがに、てながえび	(略)	(略)	(略)

## 2～3 (略)

第9条 次のア表に掲げる第5種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

## ア表 (略)

## イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、	(略)	(略)	(略)

こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん、かに、えび	(略)	(略)	(略)
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、すっぽん、かに、えび	(略)	(略)	(略)

## 2～3 (略)

第9条 次のア表に掲げる第5種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

## ア表 (略)

## イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、	(略)	(略)	(略)



様式 (1)	様式 (1)
<p>遊漁承認申請書</p> <p>筑後川漁業協同組合長 殿</p> <p>住所 氏名</p> <p>筑後川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。</p> <p>記</p> <p>1 期間 年 月 日から 年 月 日</p> <p>2 魚種</p> <p>3 漁具、漁法</p> <p>4 区域</p> <p>久留米市小森野堰魚道下端から、福岡・大分県境までの筑後川本流（旧本流を含む。）、久留米市小森野千歳橋（水屋から上流の新宝満川（旧本流）及び甘木市、三井郡境から下流の小石原川、佐田川区域。</p>	<p>遊漁承認申請書</p> <p>筑後川漁業協同組合長 殿</p> <p>住所 氏名</p> <p>筑後川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。</p> <p>記</p> <p>1 期間 年 月 日から 年 月 日</p> <p>2 魚種</p> <p>3 漁具、漁法</p> <p>4 区域</p> <p>久留米市小森野堰魚道下端から、福岡・大分県境までの筑後川本流（旧本流を含む。）、久留米市小森野千歳橋（水屋橋）から上流の新宝満川（旧本流）及び甘木市、三井郡境から下流の小石原川、佐田川区域並びに朝倉市杷木林田堰から下流の赤谷川、うきは市吉井町長野橋から下流の隈の上川、大橋から下流の巨瀬川。</p>

甘木漁業協同組合内共第2号第五種共同漁業権遊漁規則

新	旧																
<p>第1条 この規則は甘木漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、<u>もくずがに</u>、わかさぎ、やまめ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>第2条～第3条 （略）</p> <p>第4条 （略）</p> <p>2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ア 水産動物</th><th>イ 漁具、漁法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、<u>もくずがに</u>、わかさぎ</td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、<u>もくずがに</u></td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ</td><td>(略)</td></tr> </tbody> </table>	ア 水産動物	イ 漁具、漁法	あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>もくずがに</u> 、わかさぎ	(略)	こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>もくずがに</u>	(略)	あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ	(略)	<p>第1条 この規則は甘木漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、<u>かに</u>、わかさぎ、やまめ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>第2条～第3条 （略）</p> <p>第4条 （略）</p> <p>2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ア 水産動物</th><th>イ 漁具、漁法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、<u>すっぽん</u>、<u>かに</u>、わかさぎ</td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、<u>すっぽん</u>、<u>かに</u></td><td>(略)</td></tr> <tr> <td><u>全水産動物</u></td><td>(略)</td></tr> </tbody> </table>	ア 水産動物	イ 漁具、漁法	あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>すっぽん</u> 、 <u>かに</u> 、わかさぎ	(略)	こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>すっぽん</u> 、 <u>かに</u>	(略)	<u>全水産動物</u>	(略)
ア 水産動物	イ 漁具、漁法																
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>もくずがに</u> 、わかさぎ	(略)																
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>もくずがに</u>	(略)																
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ	(略)																
ア 水産動物	イ 漁具、漁法																
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>すっぽん</u> 、 <u>かに</u> 、わかさぎ	(略)																
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、 <u>すっぽん</u> 、 <u>かに</u>	(略)																
<u>全水産動物</u>	(略)																



わかさぎ

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	<u>福岡県漁業調整規則</u>
(略)	(略)	
	(略)	<u>福岡県内水面漁場管理委員会指示</u>

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	<u>福岡県漁業調整規則</u>

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。		
ア 魚種	イ 期間	備考
かに	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則
(略)	(略)	
	(略)	委員会指示

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
かに	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	内水面漁業調整規則

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ(はや)、わかさぎ、 <u>もくずがに</u>	小石原川 ・朝倉市江川ダム上流端(小石原川ダム下流管理橋から190m下流)から小石原川ダムサイト網場まで	1月1日から12月31日まで	あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ(はや)、わかさぎ、 <u>かに</u>	小石原川 朝倉市夫婦石頭首工の上流500mから下流500mまで	1月1日から12月31日まで
	・朝倉市江川ダム下流管理橋から江川ダムサイト網場まで ・朝倉市女男石頭首工の上流100mから下流100mまで ・朝倉市甘木橋頭首工の上流100mから下流100mまで			佐田川 朝倉市寺内橋より上流ダムサイドまで	
	佐田川 ・朝倉市寺内橋か				

	寺内ダムサイ ト網場まで ・朝倉市口の前井 堰から下流360m まで
--	--

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

水産動物名	漁具、漁法	期間	遊漁料
(略)	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、もくずがに、 おいかわ (はや)、うな ぎ、わかさぎ	(略)	(略)	(略)
あゆ、こい、ふな、も くずがに、おいかわ (はや)、うなぎ、わ かさぎ	(略)	(略)	(略)

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行われなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができ。

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

水産動物名	漁具、漁法	期間	遊漁料
(略)	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、かに、 おいかわ (はや)、うな ぎ、わかさぎ	(略)	(略)	(略)
あゆ、こい、ふ な、かに、おい かわ (はや)、うな ぎ、わかさぎ	(略)	(略)	(略)

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行われなければならない。ただし、手釣、竿釣による遊漁の場合には、当該遊漁をする場所において漁場監視員に納付することができ。

組合事務所（福岡県朝倉市上秋月 2754）及び漁協が指定する釣具店等。

第9条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もく</u> <u>ずがに</u> 、 <u>てな</u> <u>がえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいか	(略)	(略)	(略)

甘木漁業協同組合事務所（福岡県朝倉市馬田 295）及び漁協が指定する釣具店等。

第9条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>え</u>	(略)	(略)	(略)

わ、もくずが <u>に、てながえ</u> <u>び、うぐい、す</u> っぼん	(略)	(略)	(略)	(略)	び、うぐい、す っぼん				
2 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	2 (略)	(略)	(略)	(略)
第10条～第13条 (略)					第10条～第13条 (略)				

下筑後川漁業協同組合内共第2号第5種共同漁業権遊漁規則

新

旧

第1条 この規則は下筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、もくずがに、てながえび、すっぱん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。  
久留米市宮の陣橋から下流の筑後川本流（久留米市小森野地先の宝満川及び新宝満川を含む。）及び久留米市荒木町庄井手堰より下流の広川。

第3条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間としてはならない。

ア 魚 種	イ 期 間	備考
もくずがに	(略)	
てながえび	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第1条 この規則は下筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第2号第五種共同漁業権に係る漁場の区域のうち第2条に規定する区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、おいかわ（はや）、うなぎ、かに、えび、すっぱん）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条 この規則の適用範囲は次のとおりとする。  
久留米市宮の陣橋から下流の筑後川本流（宝満川及び新宝満川の旧本流を含む。）の区域。

第3条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間としてはならない。

ア 魚 種	イ 期 間	備考
かに	(略)	
えび	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

		則の規定による
--	--	---------

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
全魚種	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県内水面 漁業調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
かに	(略)	
えび	(略)	
(略)	(略)	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
全魚種	(略)	(略)	(略)

		則の規定による
--	--	---------

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
あゆ、こい、ふな、おいかわ	(略)	(略)	
(はや)、うなぎ、もくずがに、てながえび、すっぽん	(略)	(略)	福岡県漁業 調整規則

(全長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については右欄に掲げる規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
もくずがに	(略)	
てながえび	(略)	
(略)	(略)	

(遊漁料の額および納付の方法)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、すっぽん、もく	(略)	(略)	(略)

ずがに、でながえび、 おいかわ (はや)			
こい、ふな、うなぎ、 すっぽん、もくずが に、でながえび、おい かわ (はや)	(略)	(略)	(略)

- 2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具・漁法		
あゆ、こい、ふな、 うなぎ、すっぽ ん、もくずがに、 でながえび、おい かわ (はや)	(略)	(略)	(略)

- 3 (略)

第9条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべ  
ての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁  
具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あら  
かじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁につ  
いて、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」  
という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小

こい、ふな、うなぎ、 すっぽん、かに、えび、 おいかわ (はや)	(略)	(略)	(略)

- 2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具・漁法		
あゆ、こい、ふな、 うなぎ、すっぽ ん、かに、えび、 おいかわ (はや)	(略)	(略)	(略)

- 3 (略)

第9条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべ  
ての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁  
具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あら  
かじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁につ  
いて、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」  
という。）の承認を受けなければならない。



学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん</u>	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、 <u>おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん</u>	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに、えび、うぐい、すっぽん</u>	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、 <u>おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん</u>	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)

様式 (1)	様式 (1)
<p>遊漁承認申請書</p> <p>下筑後川漁業協同組合長 殿</p> <p>住所 氏名</p> <p>下筑後川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。</p> <p>記</p> <p>1 期間 年 月 日から 年 月 日</p> <p>2 魚種</p> <p>3 漁具、漁法</p> <p>4 区域</p> <p>久留米市宮の陣橋から下流の筑後川本流(宝満川及び新宝満川の旧本流を含む。)の区域。</p>	<p>遊漁承認申請書</p> <p>下筑後川漁業協同組合長 殿</p> <p>住所 氏名</p> <p>下筑後川漁業協同組合遊漁規則第2条の規定により遊漁の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。</p> <p>記</p> <p>1 期間 年 月 日から 年 月 日</p> <p>2 魚種</p> <p>3 漁具、漁法</p> <p>4 区域</p> <p>久留米市宮の陣橋から下流の筑後川本流(久留米市小森野地先の宝満川及び新宝満川を含む。)及び久留米市荒木町庄井手堰より下流の広川。</p>

下筑後川漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条 この規則は、下筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

旧

第1条 この規則は、下筑後川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるとすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるとすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かにかに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かにかに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)

第10条～第13条 (略)

大川市漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新

旧

第1条 この規則は、大川市漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	(略)	
もくずがに	(略)	
(略)	(略)	(略)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	(略)	
もくずがに	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

第1条 この規則は、大川市漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
えび	(略)	
かに	(略)	
(略)	(略)	(略)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
えび	(略)	
かに	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てな	(略)	(略)	
がえび、もくず	(略)	(略)	(略)
がに、うなぎ			

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てな、がえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、てな、がえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てな、がえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	(略)

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)



第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合<sup>は</sup>無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)

第10条～第13条 (略)

川口漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条 この規則は、川口漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

旧

第1条 この規則は、川口漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合<sup>は</sup>無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)  
(県内共通遊漁の承認に関する事項)

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合<sup>は</sup>無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)  
(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、うぐてながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)	第10条～第13条 (略)
---------------	---------------

柳川漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条 この規則は、柳川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
てながえび	(略)	
もくずがに	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
てながえび	(略)	
もくずがに	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

旧

第1条 この規則は、柳川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
えび	(略)	
かに	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
えび	(略)	
かに	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)



第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条~第13条 (略)

第10条~第13条 (略)

浜武漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条 この規則は、浜武漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

旧

第1条 この規則は、浜武漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てな	(略)	(略)	
がえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)  
(県内共通遊漁の承認に関する事項)

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	
	(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容	イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法	
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)

3 (略)  
(県内共通遊漁の承認に関する事項)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合<sup>は</sup>無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)	第10条～第13条 (略)
---------------	---------------

沖端漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条 この規則は、沖端漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>てながえび</u>	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

旧

第1条 この規則は、沖端漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条～第4条 （略）

第5条 次の表のア欄に掲げる魚種は、それぞれイ欄に掲げる期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ中欄に規定する大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
<u>えび</u>	(略)	
<u>かに</u>	(略)	

第7条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、てな	(略)	(略)	
がえび、もくず	(略)	(略)	福岡県漁業調整規則
がに、うなぎ			

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間	備考
こい、ふな、え	(略)	(略)	
び、かに、うなぎ	(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第8条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

2 第3条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容で、イ欄の規模により遊漁をする場合の遊漁料はウ欄のとおりとする。

ア 漁業の内容		イ 規模	ウ 特別遊漁料
魚種	漁具、漁法		
こい、ふな、えび、かに、うなぎ	(略)	(略)	(略)

3 (略)

(県内共通遊漁の承認に関する事項)



第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合<sup>は</sup>無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条 この漁場区域およびア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域においてイ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法を使用して遊漁しようとする者は、あらかじめイ表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第10条～第13条 (略)	第10条～第13条 (略)
---------------	---------------

佐賀県有明海漁業協同組合内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則

新	旧
<p>佐賀県有明海漁業協同組合 内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 この規則は、佐賀県有明海漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において、<u>諸富町支所、早津江支所、大詫間支所、南川副支所の組合員（以下、「支所の組合員」という。）以外の者のする当該遊漁権の対象となつてゐる水産動物（こい、ふな、てながえび、もくずがに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）について</u>の制限事項を定めることを目的とする。</p> <p><u>(削除)（上記本文中へ記載）</u></p> <p>(遊漁料の納付義務等)</p> <p>第2条 この漁場区域内で釣り、投網、たも網、四ツ手網、ろう釜、まほう釜（網釜）、うなぎ釜、うなぎかきの漁具、漁法によつて遊漁をしようとする者は、<u>あらかじめ第7条第1項または</u></p>	<p>佐賀県有明海漁業協同組合 内共第3号第五種共同漁業権遊漁規則</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 この規則は、佐賀県有明海漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第3号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において支所の組合員以外の者のする当該遊漁権の対象となつてゐる水産動物（こい、ふな、えび、かに、うなぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>なお、支所は旧漁業協同組合である千代田町、諸富町、早津江、大詫間、南川副を単位とし、当組合の組合員であり、合併により当組合となる前にあつては、<u>当該旧漁業協同組合の組合員となり得る者（この規則において「支所の組合員」という。）で組織する。</u></p> <p>(遊漁料の納付義務等)</p> <p>第2条 この漁場区域内で釣り、投網、たも網、四ツ手網、ろう釜、まほう釜（網釜）、うなぎ釜、うなぎかきの漁具、漁法によつて遊漁をしようとする者は、<u>あらかじめ第7条第1項又は第</u></p>

<p>第2項の規定による遊漁対象水産動物、漁具、漁法別、遊漁料を納付しなければならない。</p>	<p>2項の規定による遊漁対象水産動物、漁具、漁法別、遊漁料を納付しなければならない。</p>																								
<p>2 この漁場区域内で、前項に掲げる漁具、漁法によって遊漁しようとする者は、あらかじめ遊漁対象水産動物、漁具、漁法、遊漁区域、遊漁期間等の内容を記載した遊漁承認申請書を提出して、組合の承認を受けなければならない。</p>	<p>2 この漁場区域内で、前項に掲げる漁具、漁法によって遊漁しようとする者は、あらかじめ遊漁対象水産動物、漁具、漁法、遊漁区域、遊漁期間等の内容を記載した遊漁承認申請書を提出して、組合の承認を受けなければならない。</p>																								
<p>3 組合は前項の申請があつた場合は、当該遊漁の承認により当該水産動物の採捕に著しい支障があると認めるときを除去、当該申請を承認するものとする。</p>	<p>3 組合は前項の申請があつた場合は、当該遊漁の承認により当該水産動物の採捕に著しい支障があると認めるときを除去、当該申請を承認するものとする。</p>																								
<p>4 第2項の承認を受けた者で第7条第3項の遊漁をする場合は、特別遊漁料を納付しなければならない。</p>	<p>4 第2項の承認を受けた者で第7条第3項の遊漁をする場合は、特別遊漁料を納付しなければならない。</p>																								
<p>(漁具、漁法の制限)</p>	<p>(漁具、漁法の制限)</p>																								
<p>第3条 次の表のア欄に掲げる漁具、漁法による遊漁はそれぞれイ欄に掲げる規模の範囲でなければならない。</p>	<p>第3条 次の表のア欄に掲げる漁具、漁法による遊漁はそれぞれイ欄に掲げる規模の範囲でなければならない。</p>																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>ア. 漁具・漁法</th><th>イ. 規模</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竿釣り・吸込釣り</td><td>1人 3本以内 川岸から25m以内</td></tr> <tr> <td>投網・たも網</td><td>1人 1統 たも網の口径1m以内</td></tr> <tr> <td>四ツ手網</td><td>1人 1統 1箇所</td></tr> <tr> <td>まほう筥 (網筥)</td><td>1人 5個以内</td></tr> <tr> <td>ろう筥</td><td>1人 10個以内</td></tr> </tbody> </table>	ア. 漁具・漁法	イ. 規模	竿釣り・吸込釣り	1人 3本以内 川岸から25m以内	投網・たも網	1人 1統 たも網の口径1m以内	四ツ手網	1人 1統 1箇所	まほう筥 (網筥)	1人 5個以内	ろう筥	1人 10個以内	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ア. 漁具・漁法</th><th>イ. 規模</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竿釣り・吸込釣り</td><td>1人 3本以内 川岸から25m以内</td></tr> <tr> <td>投網・たも網</td><td>1人 1統 たも網の口径1m以内</td></tr> <tr> <td>四ツ手網</td><td>1人 1統 1箇所</td></tr> <tr> <td>まほう筥 (網筥)</td><td>1人 5個以内</td></tr> <tr> <td>ろう筥</td><td>1人 10個以内</td></tr> </tbody> </table>	ア. 漁具・漁法	イ. 規模	竿釣り・吸込釣り	1人 3本以内 川岸から25m以内	投網・たも網	1人 1統 たも網の口径1m以内	四ツ手網	1人 1統 1箇所	まほう筥 (網筥)	1人 5個以内	ろう筥	1人 10個以内
ア. 漁具・漁法	イ. 規模																								
竿釣り・吸込釣り	1人 3本以内 川岸から25m以内																								
投網・たも網	1人 1統 たも網の口径1m以内																								
四ツ手網	1人 1統 1箇所																								
まほう筥 (網筥)	1人 5個以内																								
ろう筥	1人 10個以内																								
ア. 漁具・漁法	イ. 規模																								
竿釣り・吸込釣り	1人 3本以内 川岸から25m以内																								
投網・たも網	1人 1統 たも網の口径1m以内																								
四ツ手網	1人 1統 1箇所																								
まほう筥 (網筥)	1人 5個以内																								
ろう筥	1人 10個以内																								

うなぎ釜 うなぎかき	1人 5個以内 1人 1本	うなぎ釜 うなぎかき	1人 5個以内 1人 1本
2  次の表のア欄に掲げる魚種は、イ欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。		2  次の表のア欄に掲げる魚種は、イ欄に掲げる漁具、漁法で遊漁してはならない。	
ア. 魚種	イ. 漁具、漁法	ア. 魚種	イ. 漁具、漁法
こい・ふな	三重底刺網	こい・ふな	三重底刺網
うなぎ	空針釣り（ひっかけ釣り） 柴漬	うなぎ	空針釣り（ひっかけ釣り） 柴漬
3  佐賀県水域では、船使用投網で遊漁してはならない。		3  佐賀県水域では、船使用投網で遊漁してはならない。	
(遊漁期間)		(遊漁期間)	
第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間内でなければならない。		第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間内でなければならない。	
ア. 魚種	イ. 期間	ア. 魚種	イ. 期間
こい・ふな	7月1日から翌年5月31日まで	こい・ふな	7月1日から翌年5月31日まで
うなぎ	1月1日から12月31日まで	うなぎ	1月1日から12月31日まで
てながえび	9月1日から翌年6月30日まで	えび	9月1日から翌年6月30日まで
もくずがに	9月1日から11月30日まで	かに	9月1日から11月30日まで

(禁止区域)

第5条 次の表のア欄に掲げる区域においては、イ欄の期間中遊漁をしてはならない。

ア. 区域	イ. 期間
城原川 (大堂川)	11月1日から翌 年3月31日まで 津橋(堂かい橋)ま での区域

(体長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に規定する大きさのものは採捕してはならない。

魚種	体長又は体重
こい	全長16cm以下
ふな	全長3cm以下
うなぎ	全長21cm以下
てながえび	体重0.3g以下
もくずがに	甲長4cm以下

(遊漁料の額及び納付の方法)

第7条 第2条第1項に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁する場合で組合事務所(佐賀県佐賀市西与賀町大字匣外821番地4)および組合の当該支所(諸富町・早津江・大詫間・南川副)

(禁止区域)

第5条 次の表のア欄に掲げる区域においては、イ欄の期間中遊漁をしてはならない。

ア. 区域	イ. 期間
城原川 (大堂川)	11月1日から翌 年3月31日まで 津橋(堂かい橋)ま での区域

(体長等の制限)

第6条 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に規定する大きさのものは採捕してはならない。

魚種	体長又は体重
こい	全長16cm以下
ふな	全長3cm以下
うなぎ	全長21cm以下
えび	体重0.3g以下
かに	甲長4cm以下

(遊漁料の額及び納付の方法)

第7条 第2条第1項に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁する場合で組合事務所(佐賀県佐賀市西与賀町匣外821番地の2)及び組合の当該支所(千代田町・諸富町・早津江・大詫間・南

ならびに組合が指定した釣具店において納付するときの遊漁料は次のとおりとする。

魚種	漁具・漁法	期間	遊漁料
こい・ふな	竿釣り	1日	500円
てながえび・ もくずがに・ うなぎ		1年	3,000円
こい・ふな	投網	1年	7,000円
てながえび・ もくずがに・ うなぎ	たも網 うけ類		
うなぎ	うなぎかき	1年	3,000円

2 次表左欄に掲げる者の遊漁料は前項の規定にかかわらず、次表右欄のとおりとする。

小学生及び肢体不自由者	無料
中学生及び高校生	第1項に規定する額の1/2に相当する額

3 第2条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容でイ欄の規模により、遊漁をする場合の特別遊漁料は、ウ欄のとおりとする。

ア. 遊漁の内容		イ. 規模	ウ. 特別遊漁
魚種	漁具・漁法		料
こい・ふな	船使用	1隻	1年

川副) 並びに組合が指定した釣具店において納付するときの遊漁料は次のとおりとする。

魚種	漁具・漁法	期間	遊漁料
こい・ふな	竿釣り	1日	500円
えび・かに うなぎ		1年	3,000円
こい・ふな	投網	1年	7,000円
えび・かに うなぎ	たも網 うけ類		
うなぎ	うなぎかき	1年	3,000円

2 次表左欄に掲げる者の遊漁料は前項の規定にかかわらず、次表右欄のとおりとする。

小学生及び肢体不自由者	無料
中学生及び高校生	第1項に規定する額の1/2に相当する額

3 第2条第2項の規定により承認を受けた者で、ア欄に掲げる内容でイ欄の規模により、遊漁をする場合の特別遊漁料は、ウ欄のとおりとする。

ア. 遊漁の内容		イ. 規模	ウ. 特別遊漁
魚種	漁具・漁法		料
こい・ふな	船使用	1隻	1年

てながえび・ もくずがに・ うなぎ	(釣用ゴム ボートを含 む)	7,000円
ただし、佐賀県水域では船使用の投網は承認しない。		
4 前項の特別遊漁料を納付する場所は第1項に準ずるものと する。		
(遊漁承認証に関する事項)		
第8条 組合は第2条第1項の遊漁料の納付を受けたときまた は同条第2項の承認を行なったときは、別記様式(1)の遊漁 承認証(以下「遊漁承認証」という。)を交付するものとする。		
2 遊漁者は遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければなら ない。		
3 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。		
4 遊漁者は、漁場監視員の要求があつたときは、遊漁承認証を 提示しなければならぬ。		
(遊漁に際し守るべき事項)		
第9条 遊漁者は相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる 行為をしてはならない。		
2 この漁場区域内に架設された橋梁からの遊漁を禁ずる。		
3 釣りによる遊漁は日没から日の出までの間禁ずる。		

えび・かに うなぎ	(釣用ゴム ボートを含 む)	7,000円
--------------	----------------------	--------

ただし、佐賀県水域では船使用の投網は承認しない。

4 前項の特別遊漁料を納付する場所は第1項に準ずるものと  
する。

(遊漁承認証に関する事項)

第8条 組合は第2条第1項の遊漁料の納付を受けたとき又は  
同条第2項の承認を行なったときは、別記様式(1)の遊漁承  
認証(以下「遊漁承認証」という。)を交付するものとする。

2 遊漁者は遊漁するときは、遊漁承認証を携帯しなければなら  
ない。

3 遊漁承認証は他人に貸与してはならない。

4 遊漁者は、漁場監視員の要求があつたときは、遊漁承認証を  
提示しなければならぬ。

(遊漁に際し守るべき事項)

第9条 遊漁者は相互に適当な距離を保ち、他の者の迷惑となる  
行為をしてはならない。

2 この漁場区域内に架設された橋梁からの遊漁を禁ずる。

3 釣りによる遊漁は日没から日の出までの間禁ずる。



<p>(漁場監視員)</p> <p>第10条 漁場監視員は、この規則の励行に関して必要な指示を行うことがある。</p> <p>2 漁場監視員は、別記様式(2)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。</p> <p>(違反者に対する措置)</p> <p>第11条 組合は、遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後のその者の遊漁を拒絶することがある。この場合遊漁者が概に納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。</p> <p>(附則)</p> <p>この規則は令和5年9月1日から適用する。</p>	<p>(漁場監視員)</p> <p>第10条 漁場監視員は、この規則の励行に関して必要な指示を行うことがある。</p> <p>2 漁場監視員は、別記様式(2)の漁場監視員証を携帯し、かつ漁場監視員であることを表示する腕章をつけるものとする。</p> <p>(違反者に対する措置)</p> <p>第11条 組合は、遊漁者がこの規則に違反したときは、直ちにその者の遊漁の中止を命じ、又は以後のその者の遊漁を拒絶することがある。この場合遊漁者が概に納付した遊漁料の払い戻しはしないものとする。</p> <p>(附則)</p> <p>この規則は認可の日から施行する。</p>
---	---

八木山川漁業協同組合内共第5号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条～第3条 (略)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則の規定による
(略)	(略)	

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条～第7条 (略)

第8条 次のア表に掲げる第5種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の

旧

第1条～第3条 (略)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則の規定による
(略)	(略)	

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条～第7条 (略)

第8条 次のア表に掲げる第5種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	10,000円
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	手釣、竿釣	3本以内	4,000円
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

京二川漁業協同組合内共第6号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条 この規則は京二川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第6号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ（はや）、やまめ、すっぽん、もくずがに、わかさぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条（略）

第3条（略）

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。

ア 水産動物	イ 漁具、漁法
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、 <u>もくずがに</u> 、わかさぎ	(略)
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、 <u>もくずがに</u>	(略)
(略)	(略)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
------	------	----

旧

第1条 この規則は京二川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第6号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ（はや）、やまめ、すっぽん、かに、わかさぎ）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。

第2条（略）

第3条（略）

2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。

ア 水産動物	イ 漁具、漁法
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、 <u>かに</u> 、わかさぎ	(略)
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、 <u>かに</u>	(略)
(略)	(略)

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
------	------	----

<u>もくずがに</u>	(略)		<u>かに</u>	(略)	
(略)	(略)		(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則の規定による
(略)	(略)		(略)	(略)	委員会指示

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる全長以下のものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
<u>もくずがに</u>	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
------	------	------

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる全長以下のものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
<u>かに</u>	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	内水面漁業調整規則

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
------	------	------

あゆ、こい、ふな、おい かわ、うなぎ、やまめ、 すっぽん、もくずがに、 わかさぎ	(略)	(略)
---	-----	-----

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	(略)	(略)	1,000円
(略)	(略)	(略)	(略)
もくずがに	(略)	(略)	(略)

## 2 (略)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)  
イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
--------	---------	------	--------

あゆ、こい、ふな、 おいかわ、うなぎ、 やまめ、すっぽん、 かに、わかさぎ	(略)	(略)
--	-----	-----

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	(略)	(略)	500円
(略)	(略)	(略)	(略)
かに	(略)	(略)	(略)

## 2 (略)

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)  
イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
--------	---------	------	--------

あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)	あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)	こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
2 (略)	2 (略)						
第9条～第12条 (略)	第9条～第12条 (略)						

京二川漁業協同組合内共第7号第五種共同漁業権遊漁規則

新	旧																
<p>第1条 この規則は京二川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第7号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ（はや）、やまめ、<u>もくずがに</u>）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>第2条 （略）</p> <p>第3条 （略）</p> <p>2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ア 水産動物</th><th>イ 漁具、漁法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、<u>もくずがに</u></td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、<u>もくずがに</u></td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>(略)</td><td>(略)</td></tr> </tbody> </table> <p>第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。</p>	ア 水産動物	イ 漁具、漁法	あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>もくずがに</u>	(略)	こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>もくずがに</u>	(略)	(略)	(略)	<p>第1条 この規則は京二川漁業協同組合（以下「組合」という。）が免許を受けた内共第7号第五種共同漁業権に係る漁場の区域において組合員以外の者のする当該漁業権の対象となっている水産動物（あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ（はや）、やまめ、<u>かに</u>、<u>すっぱん</u>）の採捕（以下「遊漁」という。）についての制限事項を定めることを目的とする。</p> <p>第2条 （略）</p> <p>第3条 （略）</p> <p>2 次の表の左欄に掲げる水産動物は、それぞれ右欄に掲げる漁具、漁法を使用して遊漁してはならない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ア 水産動物</th><th>イ 漁具、漁法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、<u>かに</u></td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、<u>かに</u></td><td>(略)</td></tr> <tr> <td>(略)</td><td>(略)</td></tr> </tbody> </table> <p>第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。</p>	ア 水産動物	イ 漁具、漁法	あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>かに</u>	(略)	こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>かに</u>	(略)	(略)	(略)
ア 水産動物	イ 漁具、漁法																
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>もくずがに</u>	(略)																
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>もくずがに</u>	(略)																
(略)	(略)																
ア 水産動物	イ 漁具、漁法																
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>かに</u>	(略)																
こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぱん、 <u>かに</u>	(略)																
(略)	(略)																



ア 魚種	イ 期間	備考
もくずがに	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則の規定による
(略)	(略)	福岡県内水面漁場管理委員会指示

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
もくずがに	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、もくずがに	(略)	(略)
	(略)	(略)
		福岡県漁業調整規則

ア 魚種	イ 期間	備考
かに	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則の規定による
(略)	(略)	委員会指示

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる大きさのものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
かに	(略)	
(略)	(略)	
(略)	(略)	内水面漁業調整規則

第6条 前条の規定にかかわらず、次の表のア欄の魚種は、イ欄の区域においてウ欄の期間中遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 区域	ウ 期間
あゆ、こい、ふな、おいかわ、うなぎ、やまめ、すっぽん、かに	(略)	(略)
	(略)	(略)
		内水面漁業調整規則

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	(略)	(略)	1,000円
(略)	(略)	(略)	(略)
もくずがに	(略)	(略)	(略)

## 2 (略)

第8条 次のア表に掲げる第5種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、	(略)	(略)	(略)

第7条 遊漁料の額は次表のとおりとする。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、次表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

魚種	漁具、漁法	期間	遊漁料
あゆ	(略)	(略)	500円
(略)	(略)	(略)	(略)
かに	(略)	(略)	(略)

## 2 (略)

第8条 次のア表に掲げる第5種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

ア表 (略)

イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)

てながえび、うぐい、すっぽん					
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>もくず</u> がに、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)	こい、ふな、うなぎ、おいかわ、 <u>かに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
2 (略)					
第9条～第12条 (略)					
2 (略)					
第9条～第12条 (略)					

岩 岳 川 漁 業 協 同 組 合 内 共 第 8 号 第 五 種 共 同 漁 業 権 遊 漁 規 則

新

旧

第1条～第3条（略）

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則
(略)	(略)	
	(略)	福岡県内水面業管理委員会指示

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる全長等以下のものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第6条 (略)

第7条 (略)

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。

組合事務所（福岡県豊前市大字中村547-1）及び組合が指定する釣具店等。

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁

第1条～第3条（略）

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則
(略)	(略)	
	(略)	委員会指示

第5条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる体長以下のものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第6条 (略)

第7条 (略)

2 前項の遊漁料の納付は、次に掲げる場所において行わなければならない。

岩岳川漁業協同組合事務所（福岡県豊前市大字下河内960番地）及び組合が指定する釣具店等。

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁

法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会の承認を受けなければならぬ。ただし、遊漁者が小学生以下の場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)  
イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、もくずがに、てながえび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会の承認を受けなければならない。

ア表 (略)  
イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、おいかわ、かに、えび、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

犬山漁業協同組合内共第9号第五種共同漁業権遊漁規則

新

第1条～第3条（略）

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第5条（略）

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる全長以下のものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県漁業調整規則

第7条（略）

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。ただし、遊漁者が小学生以下の

旧

第1条～第3条（略）

第4条 次の表のア欄に掲げる魚種を対象とする遊漁は、それぞれイ欄に掲げる期間遊漁してはならない。

ア 魚種	イ 期間	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第5条（略）

第6条 次の表の左欄に掲げる魚種については中欄に掲げる全長以下のものを採捕してはならない。

魚種	全長等	備考
(略)	(略)	
(略)	(略)	福岡県内水面漁業調整規則

第7条（略）

第8条 次のア表に掲げる第五種共同漁業権漁場にかかるすべての漁場区域において、イ表ア欄の水産動物を同表イ欄の漁具、漁法により同表ウ欄の規模で遊漁しようとする者は、あらかじめ同表エ欄の1年当たりの遊漁料を納付し、当該遊漁について、福岡県内水面漁業協同組合連合会（以下、「内水面漁連」という。）の承認を受けなければならない。

場合は無料、中学校・高等学校生徒又は肢体不自由者は、イ表に掲げる額の2分の1に相当する額とする。

ア表 (略)  
イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、 <u>おいかわ</u> 、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、 <u>おいかわ</u> 、 <u>もくずがに</u> 、 <u>てながえび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

ア表 (略)  
イ表

ア 水産動物	イ 漁具、漁法	ウ 規模	エ 年遊漁料
あゆ、こい、ふな、うなぎ、 <u>おいかわ</u> 、 <u>かにかに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
こい、ふな、うなぎ、 <u>おいかわ</u> 、 <u>かにかに</u> 、 <u>えび</u> 、うぐい、すっぽん	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)

2 (略)

第9条～第12条 (略)

